

# 名張市斎場空調設備工事

図面リスト							
No.	図面名称	No.	図面名称	No.	図面名称	No.	図面名称
A-00	図面リスト	E-01	待合棟 電気設備 改修	M-01	特記仕様書	M-10	待合棟2階空調機改修平面図
A-01	改修工事特記仕様書-1	E-02	火葬棟 電気設備 改修	M-02	既存機器表(空調機)	M-11	火葬棟1階空調換気設備図
A-02	改修工事特記仕様書-2			M-03	機器表(空調機)	M-12	待合棟1階空調換気設備図
A-03	配置図・案内図			M-04	機器表(全熱交換器)	M-13	機械室詳細図-1
A-04	火葬棟1階平面図			M-05	系統図	M-14	機械室詳細図-2
A-05	待合棟1階平面図			M-06	配置図	M-15	火葬棟屋上ガス配管設備図
A-06	断面図			M-07	火葬棟1階空調機改修平面図	M-16	待合棟屋上ガス配管設備図
				M-08	火葬棟2階空調機改修平面図		
				M-09	待合棟1階空調機改修平面図		

発注者：名張市都市整備部営繕住宅室

設計者：白鳳アーキテック株式会社

監理者：名張市都市整備部営繕住宅室

改修工事特記仕様書

Table with 2 columns: Item (I. 工事名称, II. 工事概要, III. 建築改修工事仕様) and Content (名張市斎場空調設備工事, 三重県名張市境之内, 名張市斎場 火葬棟・待合棟, etc.)

- III. 建築改修工事仕様
1 共通仕様
2 特記仕様
(1) 項目は、番号に○印の付いたものを適用する。
(2) 特記事項は、○印の付いたものを適用する。
(3) 項目欄に記載の( )内表示番号は改修標準仕様書の該当項目を示す。

Main specification table with columns: Chapter (1 一般共通事項), Item (1 適用基準等, 2 施工条件, etc.), and Special Notes (1) 公共建築工事標準仕様書, 2) 建築工事標準詳細, etc.)

Table with 2 columns: Item (17 完成図等, 18 完成写真, 19 電子納品, etc.) and Content (作成する( )完成図, デジタルカメラで撮影し, 工事写真は、「宮様工事に係る電子納品マニュアル」等に基づき電子媒体も提出すること, etc.)

Table with 2 columns: Item (2 仮設工事) and Content (1 騒音・粉じん等の対策, 2 足場, 3 既存部分の養生, etc.)

Table with 2 columns: Item (9 工事用電力, 10 交通誘導警備員) and Content (構内既存の施設, 利用できる( )有償・無償, etc.)

⑤ 軽量鉄骨天井  
下地  
(6.6.2)  
(表6.6.1)  
(6.6.3)

野縁等の種類  
 屋内  19形 ( )  
 屋外  25形 ( )

形式及び寸法  
 ・ 種別 ( )  
 ・ 耐震天井 ( )  
 ・ ふところ≧1.5m 改修標準仕様書(6.6.4)(8) ( )

(6.6.4)  
 既存埋込みインサート  
 ・ 使用する  使用しない (※使用する場合は、確認試験を行う)  
 既存埋込みインサート、あと施工アンカーの確認試験  
 ・ 行う ( ) ( )  
 ・ 確認試験の箇所数 ( ) ( )  
 ・ 確認強度 ( )  
 耐震性・耐風圧性を考慮した補強  
 ・ 図示 ( )

⑥ 軽量鉄骨壁下地  
(6.7.3)  
 スタッド、ランナーなどの種類は、(表6.7.1)による。

7 ビニル床シート  
ビニル床タイル  
及びゴム床タイル張り  
(6.8.2)  
(6.8.2)(1)  
(6.8.2)(3)(a)

材料  
 ・ ビニル床シート【JIS A 5705 (ビニル系床材)】

種類の記号	色柄	厚さ	備考

・ 防滑性床シート又は床タイル

種類	寸法	厚さ	備考

(6.8.3)(1)  
 工法  
 下地 ・ モルタル塗り ・ セルフレベリング材塗り ・ 木下地 ・ その他 ( )

(6.8.3)(2)(a)  
 ビニル床シート張り  
 熱溶接工法 ・ 適用する ・ 適用しない

8 カーペット敷き  
(6.9.3)(1)  
(表6.9.1)

・ 織じゅうたん

種類	糸の種類	パイルの形状	帯電性	品質の程度	色柄
・ A種	・ 羊毛	・ カットパイル	・ 人体帯電電圧 3KV以下	( )	・ 無地 ・ 柄物
・ B種	・ 絹糸	・ ループパイル			
・ C種	・ ( )	・ カット、ループ併用	( )		

品質の程度欄に記載した商品名は、品質の程度を示すための参考商品名である。(以下同様)

(6.9.2)(2)  
(表6.9.2)

・ タフテッドカーペット

パイルの形状	パイル長(mm)	帯電性	工法	品質の程度
・ カットパイル		・ 人体帯電電圧 3KV以下	・ 全面接着工法 ・ グリッパー工法	( )
・ ループパイル				
・ カット、ループ併用		( )		

(6.9.2)(3)

・ ニードルパンチカーペット

厚さ(mm)	帯電性	備考
	・ 人体帯電電圧 3KV以下	( )
	( )	

(6.9.2)(4)  
(表6.9.2)

・ タイルカーペット

種類	パイルの形状	寸法(mm)	総厚さ(mm)	品質の程度
	・ カットパイル	・ 500×500	・ 6.5	( )
	・ ループパイル	( )	( )	( )

(6.9.2)(5)  
(6.9.2)(6)

下敷き材 ・ 第2種第2号、厚さ8mm ( )  
 見切り、押え金物 ・ 適用する (材質、種類及び形状 ( ) 図示 ( ) )

(6.9.3)(3)  
 織じゅうたんの接合方法  
 ・ ヒートボンド工法 ( )

(6.9.3)(5)  
 タイルカーペットの敷き方

平場	市松敷き	横線流し	( )
	・ 市松敷き	・ 横線流し	( )
	・ 市松敷き	・ 横線流し	( )

9 合成樹脂塗床  
(6.10.3)(2)(a)  
(表6.10.4)  
(6.10.3)(2)(b)  
(6.10.3)(3)  
(表6.10.5)~  
(表6.10.8)

弾性ウレタン樹脂系塗床の仕上げ種類、工程  
 ・ 平滑仕上げ ・ 防滑仕上げ ・ つや消し仕上げ

エポキシ樹脂系塗床の仕上げ種類  
 ・ 薄膜流しのべ仕上げ ( ・ 平滑 ・ 防滑 ) ・ 厚膜流しのべ仕上げ ( ・ 平滑 ・ 防滑 )  
 ・ 樹脂モルタル仕上げ ( ・ 平滑 ・ 防滑 ) ・ 薄膜型塗床仕上げ ( ・ 平滑 )

10 フローリング  
張り  
(6.11.4)  
(表6.11.2)

・ 釘留め工法

材料	種類	樹種
・ フローリングボード (根太張用)		・ なら
・ 複合フローリング (根太張用)	・ A種 ・ B種 ・ C種	( )

防湿処理 ( ) 図示 ( )

(6.11.5)  
(表6.11.5)  
(表6.11.6)

・ 接着工法

材料	樹種	厚さ	大きさ
・ フローリングボード (直張用)			
・ フローリングブロック (直張用)	・ なら		
・ 複合フローリング (直張用)	( )		
・ A種 ・ B種 ・ C種			

緩衝材 ・ 合成樹脂発泡シート ( ) 図示 ( )

(6.11.6)(3)  
 塗装  
 ・ ウレタン樹脂ニス塗り (1液形、B種)  
 ・ オイルステイン塗りのうエワックス塗り  
 ・ 生地のままワックス塗り  
 ・ ( )

11 畳敷き  
(6.12.2)  
(表6.12.1)

種類 ・ A種 ・ B種 ・ C種 ・ D種  
 ・ D種の畳床 K T ( ・ I ・ II ・ III ・ K ・ N )

⑫ セッコウボード  
その他ボード  
及び合板張り  
(6.13.2)  
(表6.13.1)

材種	種類	厚さ(mm)
セッコウボード		壁 ・ 12.5(不燃) ・ 15(不燃) ・ 21(不燃)
		天井 ・ 9.5(準不燃) ・ 12.5(不燃)
		・ 9.5(不燃) ・ 9.5(準不燃) ・ 9.5(不燃) ・ 9.5(準不燃)
化粧セッコウボード	・ トラバーチン模様 ・ 木目模様	・ 9.5(不燃) ・ 9.5(準不燃) ・ 9.5(不燃) ・ 9.5(準不燃)
ロックウール化粧吸音板	・ 普通 ・ 立体模様	・ 9( ) ・ ( ) ・ 9( ) ・ ( )
・ けい酸カルシウム板	・ タイプII 0.8FK	・ 6
・ シーリングセッコウボード		・ 12.5(不燃)

(6.13.2)(8)  
 遮音シール材  
 ・ シーリング材 ・ ジョイントコンパウンド

(6.13.3)(5)(a)  
 合板類の張付け  
 ・ A種 ・ B種

(6.13.3)(7)(7)  
(表6.13.5)

セッコウボードの目地工法  
 継目処理 ・ 突付け ・ 目隠し

13 壁紙張り  
(6.14.2)

施工箇所	種類	防火性能
図示		・ 不燃 ・ 準不燃

14 モルタル塗り  
(6.15.3)  
(6.15.5)  
(6.15.6)

モルタル ・ 現場調合材料 ・ 既調合材料  
 既製目地材 ・ 使用する(形状: )  
 床の目地 ・ 図示 ( )  
 下地処理 ・ 壁面の仕上げ厚又は全塗り厚が25mm超 図示 ( )

15 タイル張り  
(6.16.2)  
(6.16.3)

伸縮調整目地  
 位置 ( ) 図示 ( )

タイルの種類

施工箇所	形状	寸法	耐滑り性	標準・特注色の別	耐凍害性の有無

(6.16.3)(2)  
 試験張り ・ 行う ・ 行わない  
 見本焼き ・ 行う ・ 行わない  
 既調合モルタル ・ 使用できる ・ 使用できない

16 セルフレベリング材塗り  
(6.17.2)  
(6.17.3)

・ セッコウ系 ・ セメント系  
 塗厚 ( ) mm

17 断熱材  
(9.5.2)

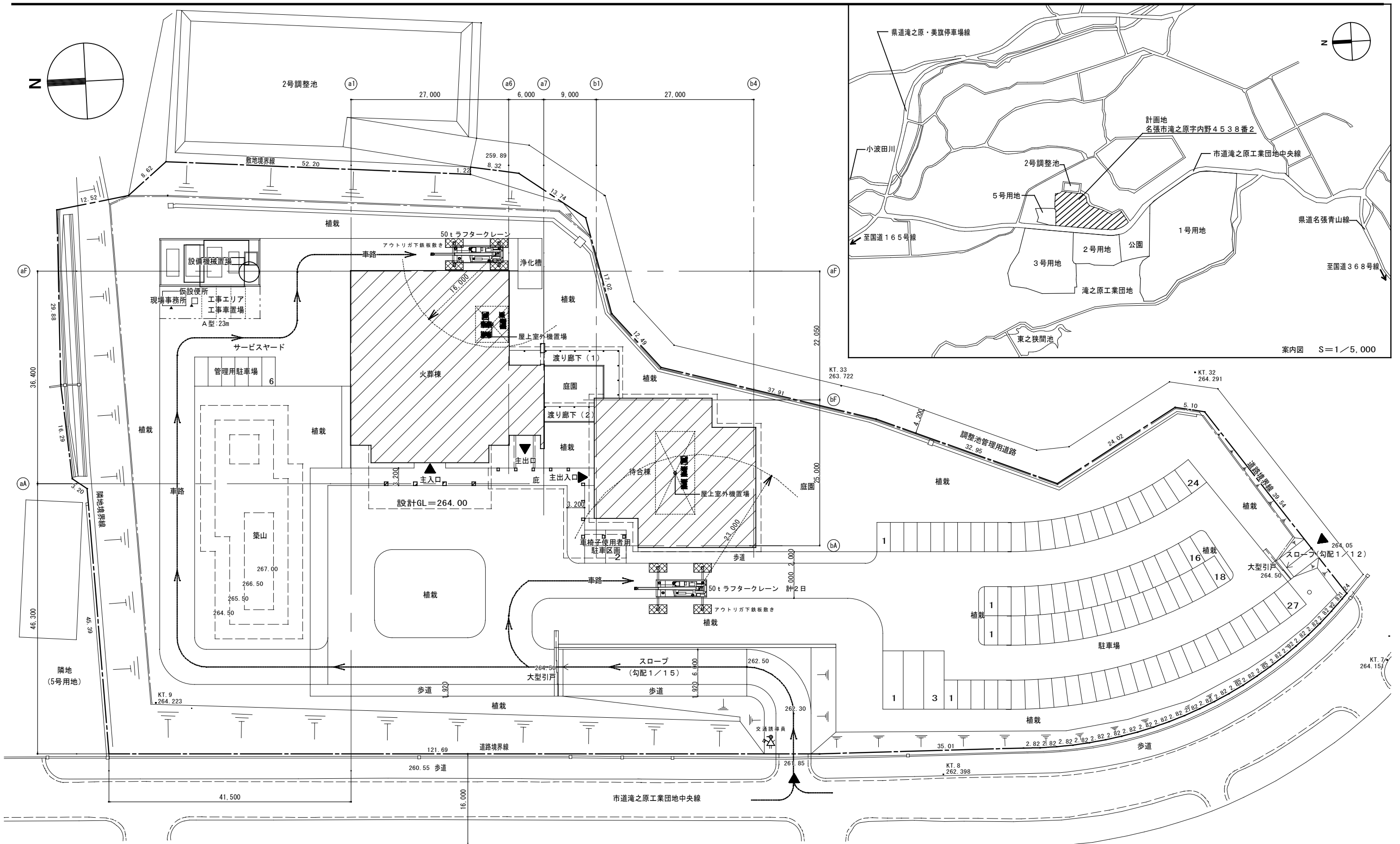
断熱材打込み工法

種類	種別	厚さ(mm)	施工箇所
・ ビーズ法ポリスチレンフォーム			
・ 押出法ポリスチレンフォーム			
・ A種硬質ウレタンフォーム			
・ フェノールフォーム			

(9.5.3)  
 断熱材現場発泡工法(吹付硬質ウレタンフォーム)

種類	厚さ[mm]	施工箇所
・ A種1		・ 窓回り等の断熱材補修部分、ルーフトレン回りの床版 下等、部分的に後張りとしなければならない箇所
・ A種1H	( )	

4  
 その  
 他  
 工  
 事

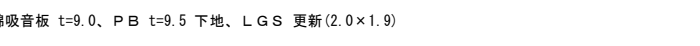
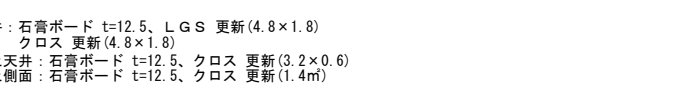
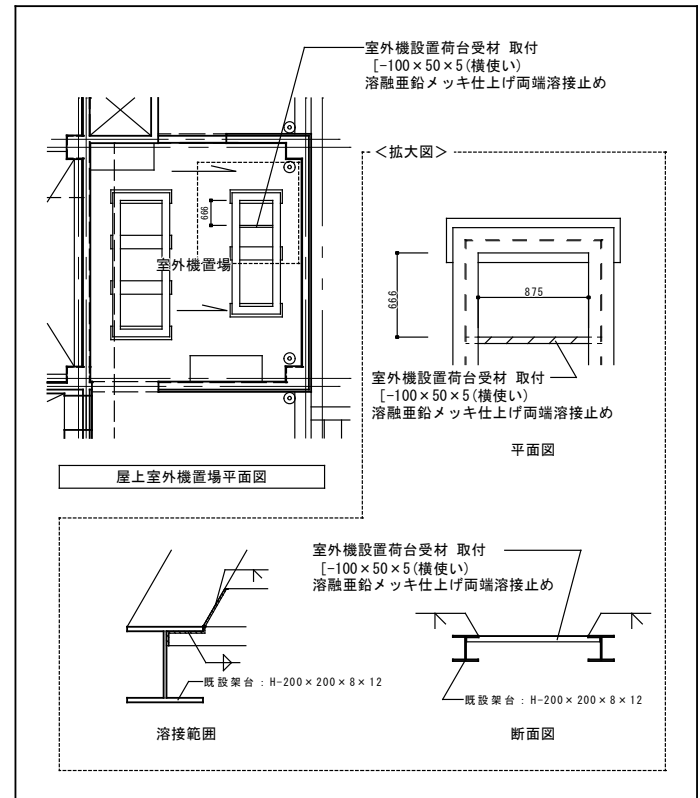
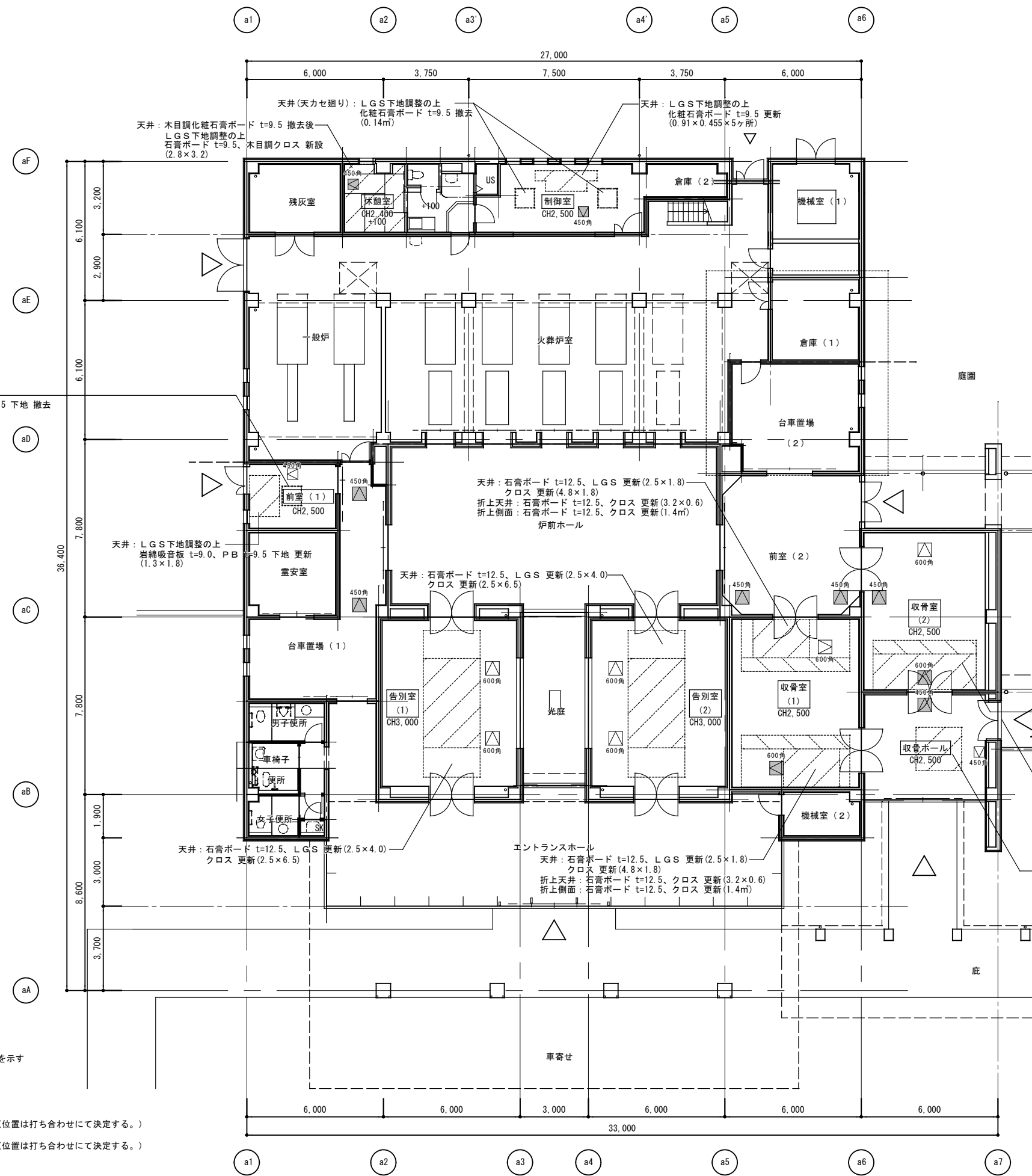


- 凡例**
- 資材搬入・搬出ルート
  - 敷き鉄板22mm範囲を示す
  - 交通誘導員立位置を示す。(延べ4人程度)  
※資材搬出入時には交通誘導員を配置すること。
  - A型① A型バリケード (経付き) (23m)

- 留意事項**
- ※1) 工事車両は敷地内では最徐行で通行すること。
  - ※2) 工事期間中、常時施設が利用できるように配慮し、利用者の動線を確保すること。
  - ※3) 工事期間中、施設利用者が安全に利用できるように配慮し、利用者が多い時間帯は搬入・搬出を控えること。
  - ※4) 工程計画及び仮設計画、作業員の駐車スペースについては、施設側と十分に調整を行った上で進めること。
  - ※5) 必要に応じて適切な路面等の養生を行うこと。

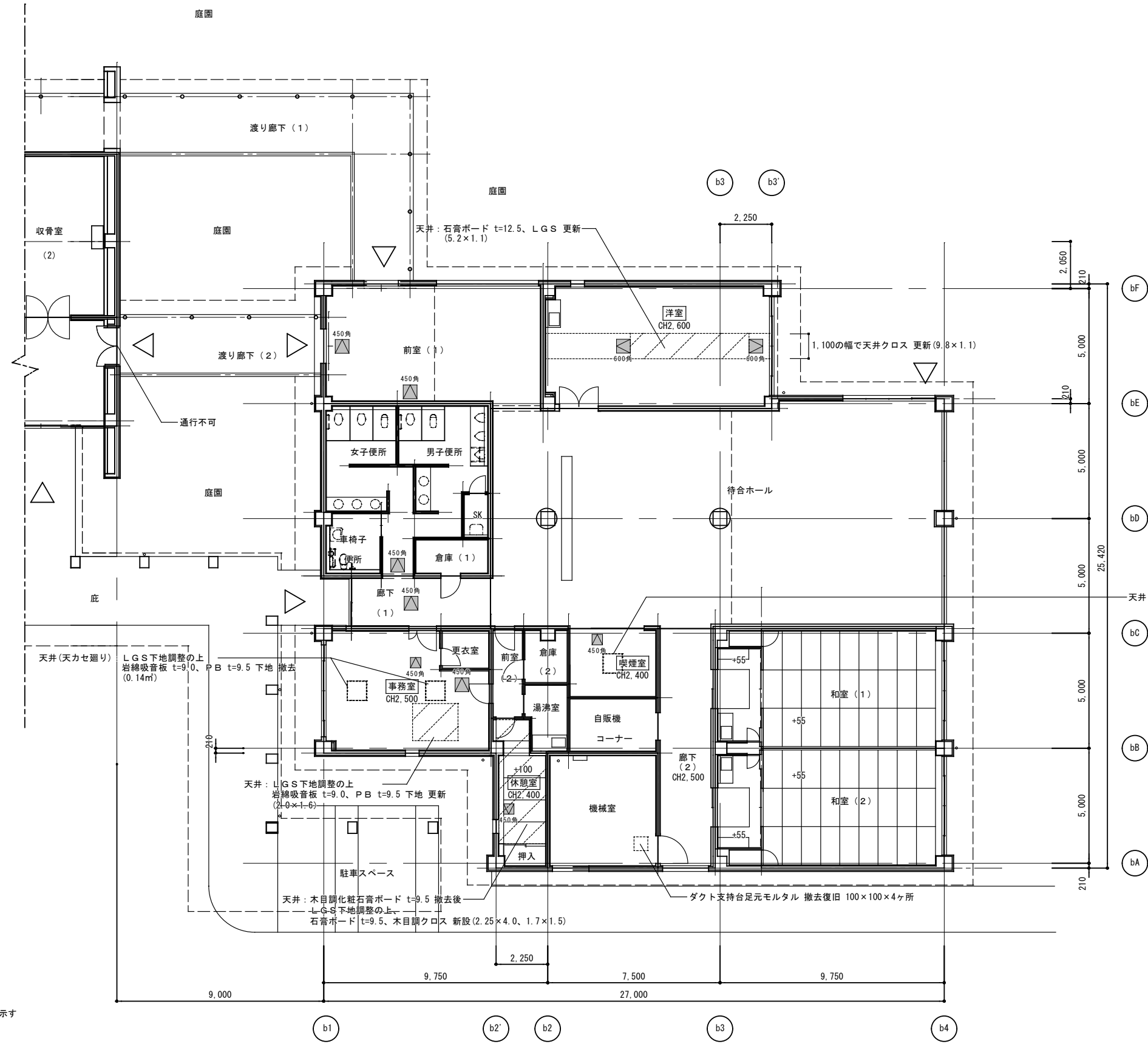
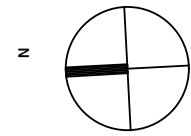
- ※6) 工事関係者以外が工事エリアに侵入できないように配慮する事。
- ※7) 本仮設参考図に記載された仮設備等は発注側の積算上の考え方を示したものであって、施工条件として指定したものではありません。施工者の責任のもとに十分検討の上施工するものとする。
- ※8) 搬入出時、適宜クレーンを利用すること。
- ※9) 大型車両通行時には、交通誘導員を配置し施設出入口から工事区域出入口まで誘導すること。

配置図



火葬棟 1階平面図

- 凡 例
- 室 名 空調機更新に伴い、天井を改修する部屋を示す
  - 更新する空調機周辺の天井を解体復旧する範囲を示す
  - 天井ホード及びクロス更新の範囲を示す
  - 天井クロス更新の範囲を示す
  - 新設天井点検口 アルミ600角既製品 2ヶ所 (位置は打ち合わせにて決定する。)
  - アルミ450角既製品 8ヶ所 (位置は打ち合わせにて決定する。)
  - 既設天井点検口



bF  
bE  
bD  
bC  
bB  
bA

天井(天カセ廻り) : LGS下地調整の上  
岩綿吸音板 t=9.0、PB t=9.5 下地 撤去  
(0.14m)

天井 : 石膏ボード t=12.5、LGS 更新  
(5.2×1.1)

天井(天カセ廻り) : LGS下地調整の上  
石膏ボード t=12.5 撤去  
(0.07m)

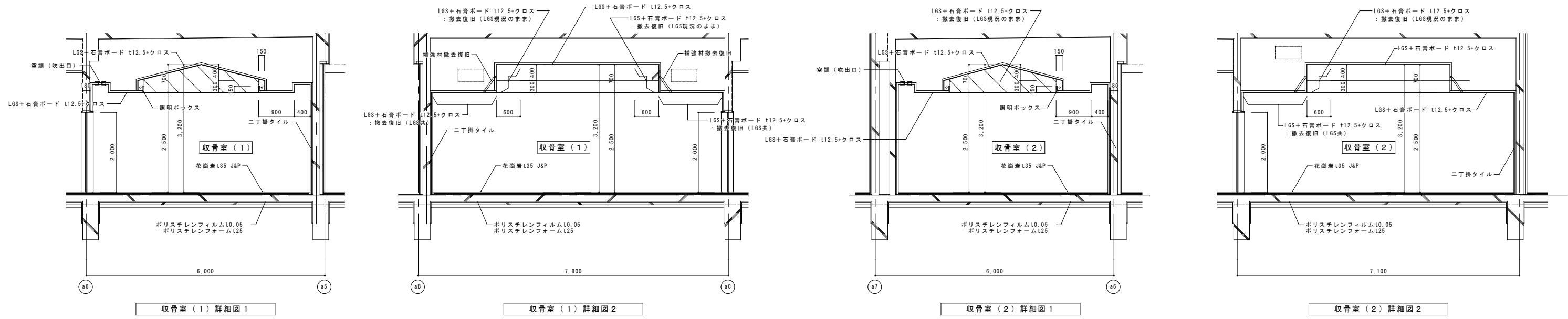
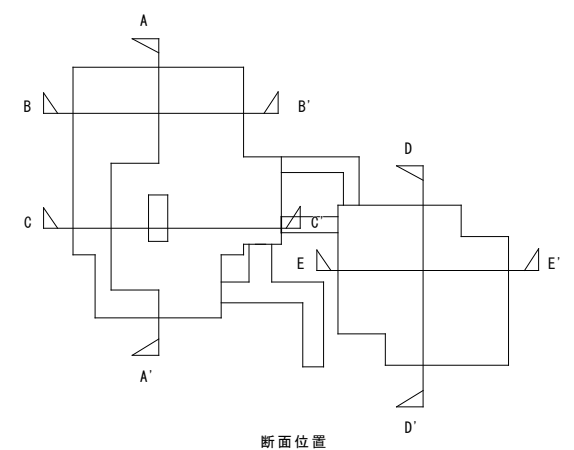
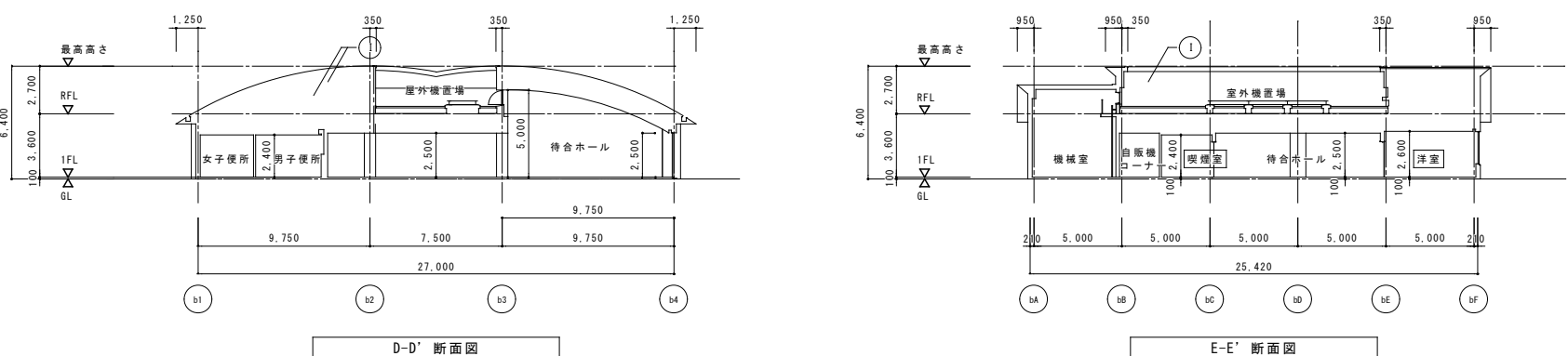
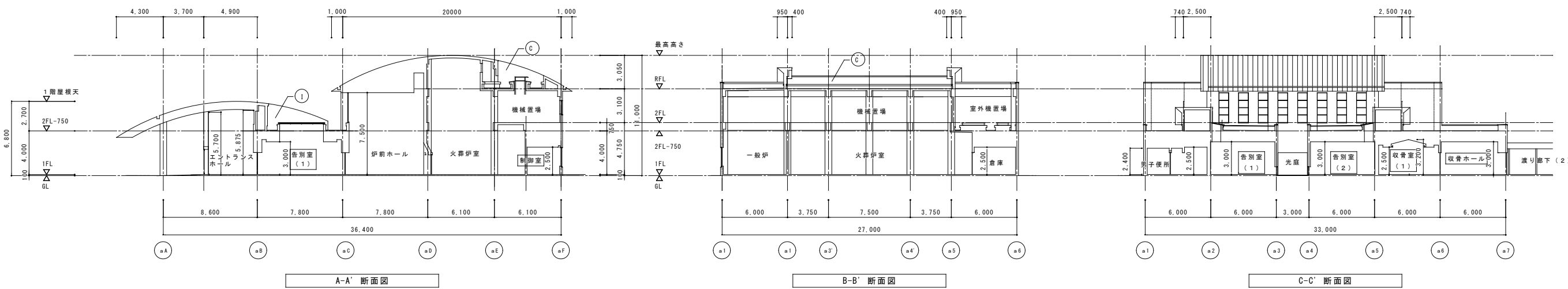
天井 : LGS下地調整の上  
岩綿吸音板 t=9.0、PB t=9.5 下地 更新  
(2.0×1.6)

天井 : 木目調化粧石膏ボード t=9.5 撤去後  
LGS下地調整の上  
石膏ボード t=9.5、木目調クロス 新設(2.25×4.0、1.7×1.5)

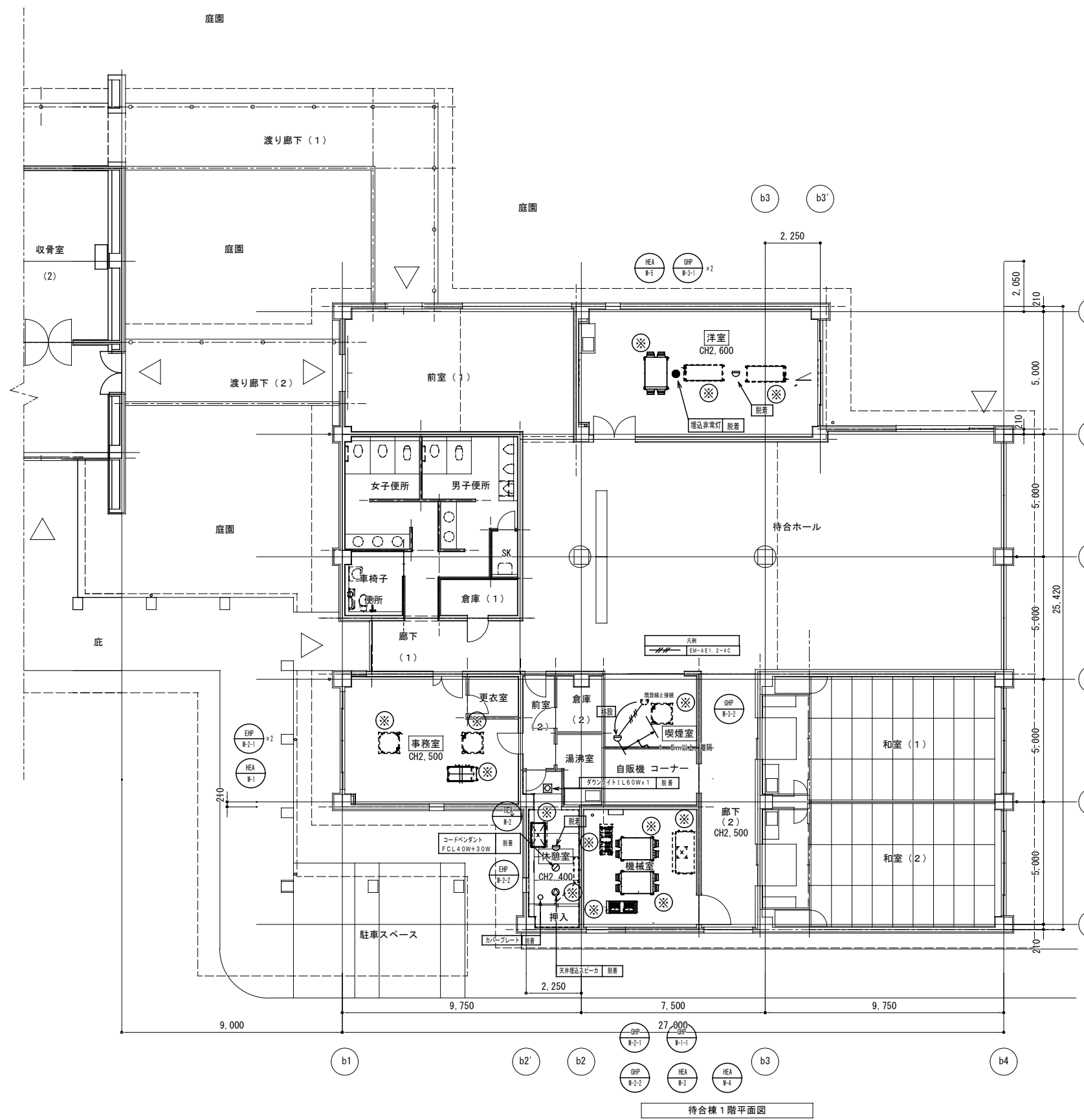
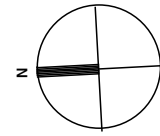
ダクト支持台足元モルタル 撤去復旧 100×100×4ヶ所

- 凡 例
- 室 名 空調機更新に伴い、天井を改修する部屋を示す
  - 更新する空調機周辺の天井を解体復旧する範囲を示す
  - 天井ホード及びクロス更新の範囲を示す
  - 天井クロス更新の範囲を示す
  - 新設天井点検口 アルミ600角既製品 2ヶ所 (位置は打ち合わせにて決定する。)
  - アルミ450角既製品 8ヶ所 (位置は打ち合わせにて決定する。)
  - 既設天井点検口

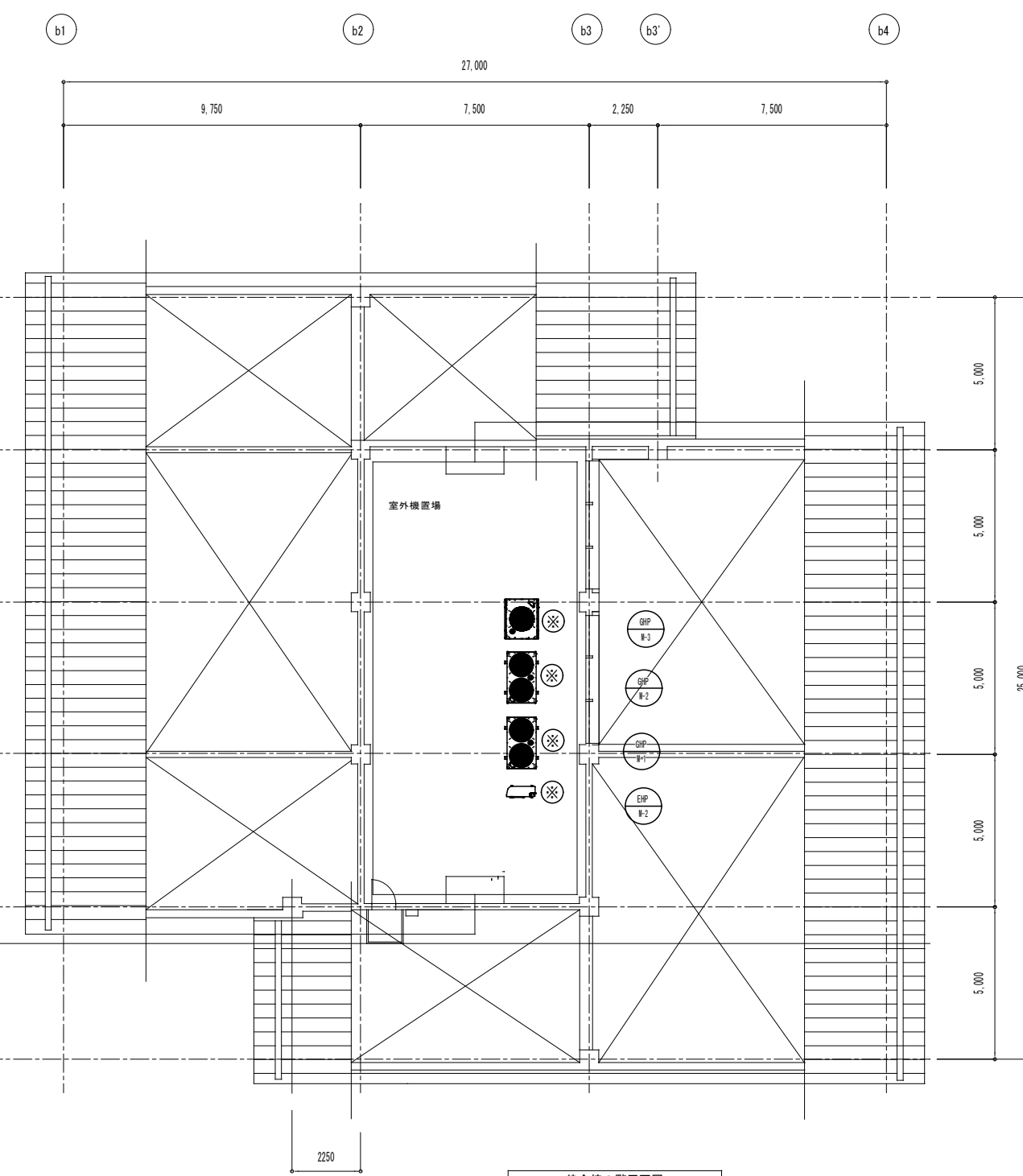
待合棟1階平面図



- 凡 例
- 室 名 新設空調機を設置する部屋を示す
  - 天井ホード及びクロス更新の範囲を示す



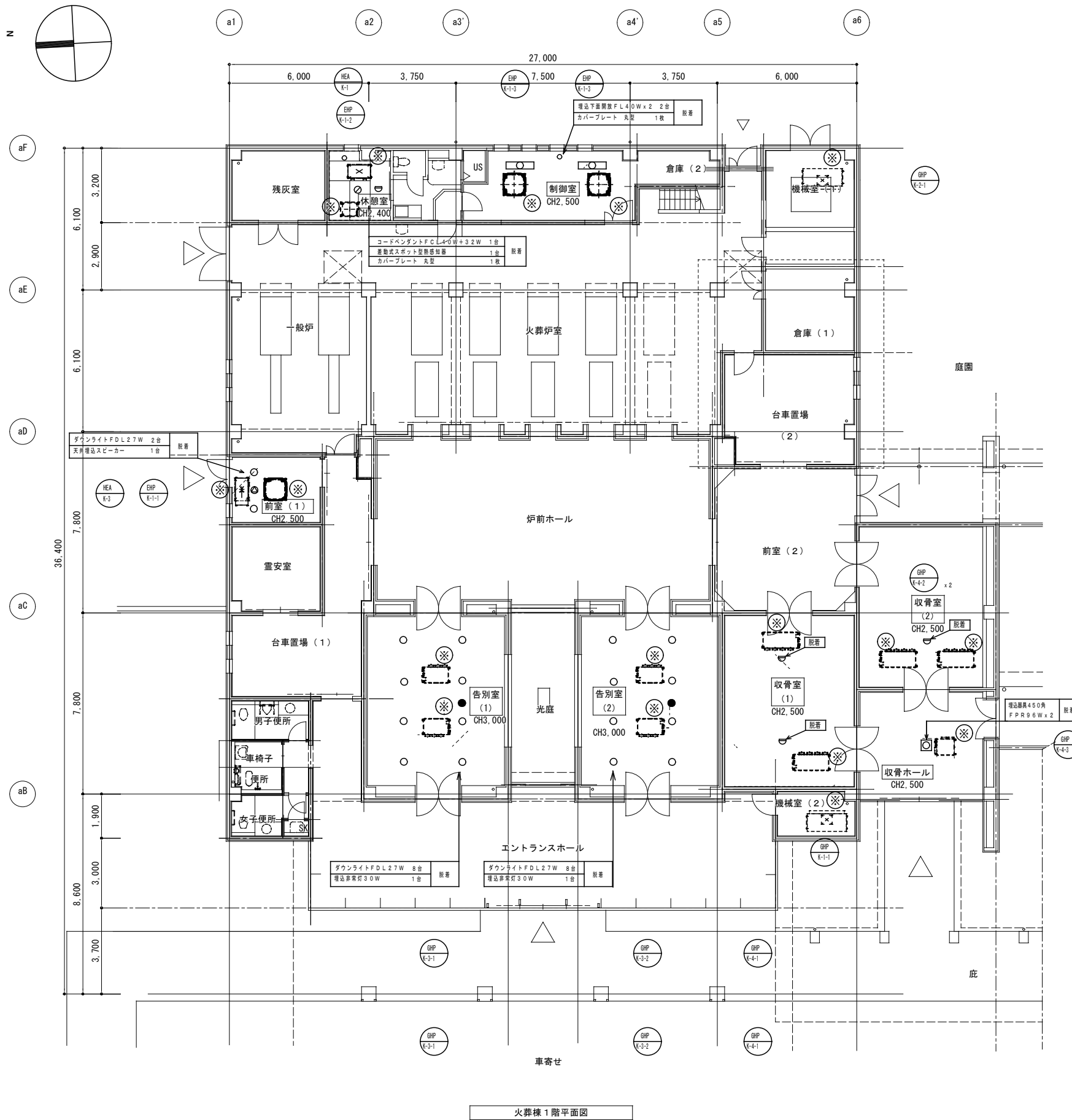
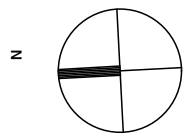
待合棟 1階平面図



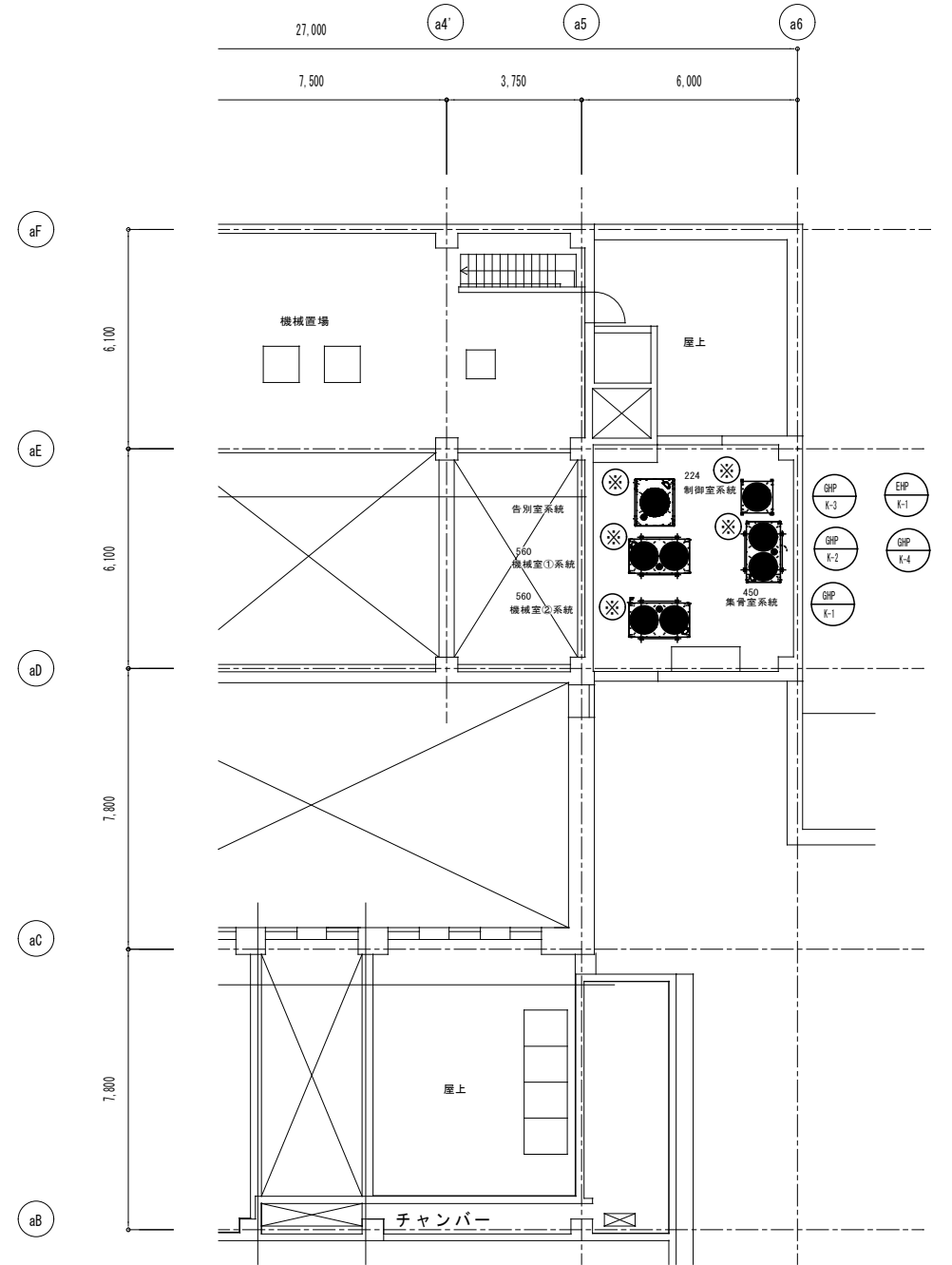
待合棟 2階平面図

※ 各機器の電源接続も本工事とする。





火葬棟 1階平面図



火葬棟 2階平面図

※ 各機器の電源接続替も本工事とする。

機械設備工事特記仕様書 (○印を付けたものを適用する。)					給水設備	機器設備										
<b>建築概要</b>					給水方式	○設計空気条件										
工事名称 <b>名張市畜場空調設備整備工事</b>					高架構水	外気<夏期>										
工事場所 <b>名張市滝の原字内野4538番2</b>					圧力方式	室内<夏期>										
<table border="1"><thead><tr><th>建物名称</th><th>構造</th><th>階数</th><th>延面積 (㎡)</th><th>備考</th></tr></thead><tbody><tr><td>畜場</td><td>RC造</td><td>1</td><td></td><td></td></tr></tbody></table>					建物名称	構造	階数	延面積 (㎡)	備考	畜場	RC造	1			受水箱<本体>	建築設備設計基準による)
建物名称	構造	階数	延面積 (㎡)	備考												
畜場	RC造	1														
<b>一般事項</b>					高架構水<本体>	○放熱機										
適用仕様書					配管材料	○その他										
優先順位					弁類	○配管方式										
申請手続					排水方式	○配管材料										
疑義					放流先	○冷媒配管										
変更					配管材料	○冷水管										
完成図書					衛生器具設備	○排水配管										
耐震基準					給湯設備	○温水配管										
<b>特記事項</b>					給湯方式	○排水用炭素鋼管										
・地中埋設の給水、ガス、消火管等は埋設表示杭、埋設シートを布設する。					配管材料	○冷媒用被覆鋼管										
○機器及び配管等は、地震時に水平移動、転倒、落下などが生じないように「建築設備耐震設計指針」により施工する。					燃料	○ガス管保温厚20mm・液管保温厚8~10mm										
○防火区画貫通部分は、日本建築センターの性能評定を受けた工法に基づく材料を使用する事。					その他	○耐熱性硬質塩化ビニール管										
・建物導入配管（給水・ガス・消火）は十分な可塑性を有する変位吸収配管施工を行う。					ガス設備	○硬質塩化ビニール管 (VA・VB)										
・水密を要する部分はつば付スリーブ、地中に用いるスリーブはVP管、他は縦裂等のスリーブを使用する事ができる。					ポンペ(災害時用)	○硬質塩化ビニール管 (VP)										
・排水管を除く管の埋設深さは、一般敷地300mm以上、車庫道路部600mm以上とする。					気化装置	○硬質塩化ビニール管 (VU) 125以上										
・既設コンクリート床、壁などの配管貫通部の穴開けは、原則としてダイヤモンドカッターによる。					メーター	○スライムダクト										
・土間配管は土間筋に吊り下げるなど埋設配管を保持するようとする。					ガス漏れ検警報器	○スパイラルダクト										
○屋外露出及び多湿箇所（トレンチピット等）の配管架台は、SUS又はSS溶融亜鉛メッキ仕上げとする。					引込納付金等	○ダクト当該項目による										
○機器・配管・支持金物において、異種金属が接する部分には、絶縁処理を行う。					その他	○遠隔室排気ダクトについては法規に準じた耐火被覆を行う。										
○屋内機器設置基礎のアンカーボルトは、ケミカルアンカー（SUS）とする。屋外機は既存H形鋼に穴あけ加工の上ポルトナット（SUS）固定とする。					消火設備	○外気取入ダクトは断熱のこと。										
○監督職員の指示する時期に施設関係者の立会いを行うものとする。					消火設備の種類別	○風道材質										
<b>共通事項</b>					屋内消火栓	○風道材質										
保温工事					連給送水管	○吹出口・吸込口の材質										
○保温施工種別					配管材料	○耐火被覆										
○保温種別					鋼管	○その他										
○下表による。(但しダクト、機器、煙道は共通仕様書による。)					鋼管(M・L)	○風道材質										
屋内露出					配管材料	○風道材質										
グラスウール保温筒 樹脂カバー仕上げ					耐熱性硬質塩化ビニール管	○風道材質										
屋外露出・多湿箇所					配管材料	○風道材質										
PS保温筒 SUS鋼板仕上げ					配管材料	○風道材質										
天井・PS内					配管材料	○風道材質										
グラスウール保温筒 アルミガラスクロス					配管材料	○風道材質										
床下・踏入れ内					配管材料	○風道材質										
PS保温筒 アルミガラスクロス					配管材料	○風道材質										
○保温の厚さ					配管材料	○風道材質										
○下表による。(但しダクト、機器、煙道は共通仕様書による。)					配管材料	○風道材質										
給排水管・給湯管・温水管・ドレン管					配管材料	○風道材質										
80A以下 20mm 冷水管・冷温水管					配管材料	○風道材質										
25A以下 30mm					配管材料	○風道材質										
消火管(但し図示に特記ある場合のみ)					配管材料	○風道材質										
100~150A 25mm 32~200A 40mm					配管材料	○風道材質										
200A以上 40mm 250A以上 50mm					配管材料	○風道材質										
○冷媒配管の屋外露出部はSUS鋼板仕上げとする。 ○冷媒配管の屋内露出部はスリムダクトPD同等品仕上げとする。					配管材料	○風道材質										
<b>工事種別</b>					配管材料	○風道材質										
屋外 ( ) 屋内 ( ) 屋内 ( ) 屋内 ( )					配管材料	○風道材質										
給排水衛生設備					配管材料	○風道材質										
給水設備					配管材料	○風道材質										
排水設備					配管材料	○風道材質										
衛生器具設備					配管材料	○風道材質										
給湯設備					配管材料	○風道材質										
ガス設備					配管材料	○風道材質										
消火設備					配管材料	○風道材質										
ろ過設備					配管材料	○風道材質										
浄化槽設備					配管材料	○風道材質										
空調設備					配管材料	○風道材質										
機器設備					配管材料	○風道材質										
配管設備					配管材料	○風道材質										
ダクト設備					配管材料	○風道材質										
換気設備					配管材料	○風道材質										
排煙設備					配管材料	○風道材質										
自動制御設備					配管材料	○風道材質										





**全熱交換器 新設一覧表**

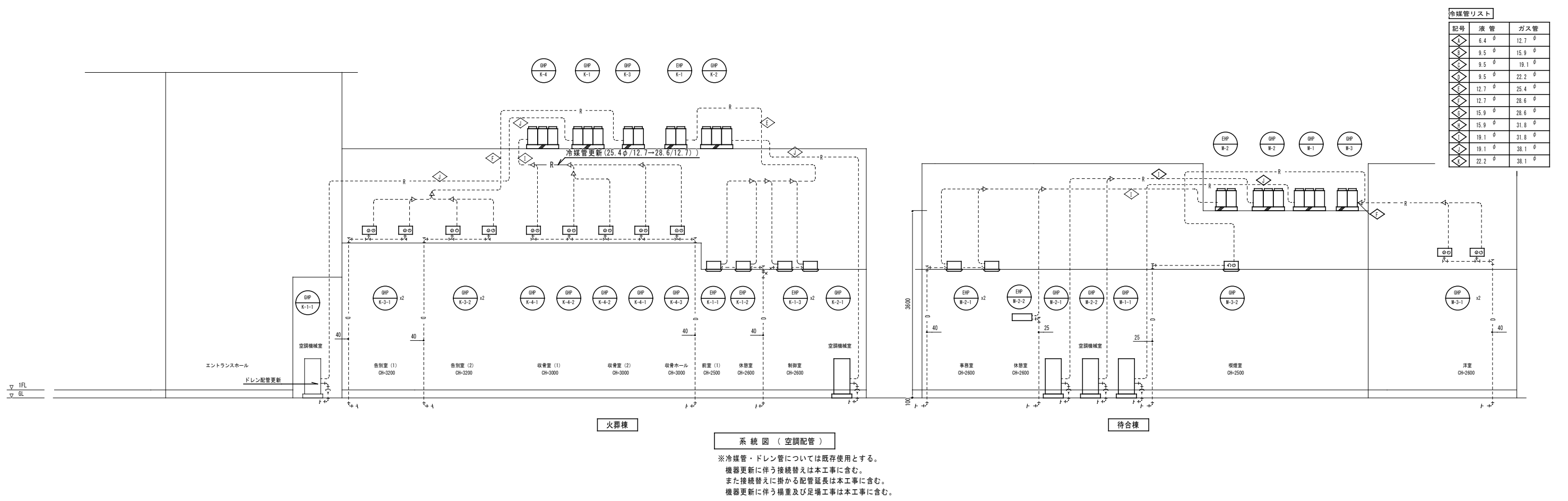
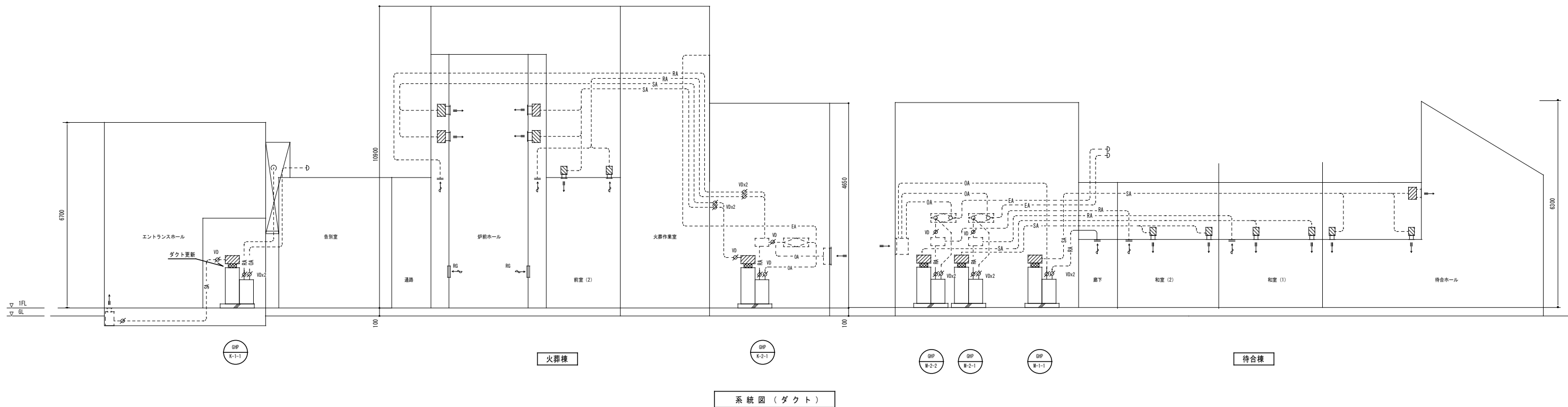
記号	機器名	系統名	ファン形式	サイズ	風量 m3/h	機外静圧 pa	電気容量 kw (1φ-100V)	防振	据付場所	数量	備考	参考品番
HEA-K-1	全熱交換器	火葬棟	天吊カセット形	100φ	90	29	0.048	FY-06BGH	休憩室	1	コントロールスイッチ共換気部材 150φ/100φ	FY-M150ZB10
HEA-K-2	全熱交換器	火葬棟	天吊埋込形	100φ	150	120	0.060	FY-06BGH	制御室	1	コントロールスイッチ共換気部材 150φ/100φ	FY-M150ZD10
HEA-K-3	全熱交換器	火葬棟	天吊カセット形	100φ	90	29	0.048	FY-06BGH	前室(1)	1	コントロールスイッチ共換気部材 150φ/100φ	FY-M150ZB10
HEA-M-1	全熱交換器	待合棟	天吊カセット形	100φ	90	29	0.048	FY-06BGH	事務室	1	コントロールスイッチ共	FY-M150ZB10
HEA-M-2	全熱交換器	待合棟	天吊カセット形	100φ	90	29	0.048	FY-06BGH	休憩室	1	コントロールスイッチ共	FY-M150ZB10
HEA-M-3	全熱交換器	待合棟	天吊埋込形	250φ	942	177	0.430	FY-05BGH	機械室	1		FY-M01KZD10 GHP-M-2と連動
HEA-M-4	全熱交換器	待合棟	天吊埋込形	250φ	942	177	0.430	FY-05BGH	機械室	1		FY-M01KZD10 GHP-M-2と連動
HEA-M-5	全熱交換器	待合棟	天吊埋込形	250φ	876	153	0.360	FY-05BGH	洋室	1		FY-M01KZD10
HR 1	集中リモコン								事務室	1		CZ-10AN4

1. 天吊リカセット形の熱交換器の撤去・更新を行う。
2. 機器接続ダクトの取外し再接続を行う。
3. 既設の集中リモコンは更新しない機器用に引き続き使用する。
4. 撤去機器の操作線を取外し渡り配線を行い、既存熱交換器は既設リモコンで動作させる。
5. 新設熱交換器のリモコンは新設とし、渡り配線の配管・配線は本工事に含む。
5. コントロールリモコン配線は既設利用とする。

**全熱交換器 既存一覧表**

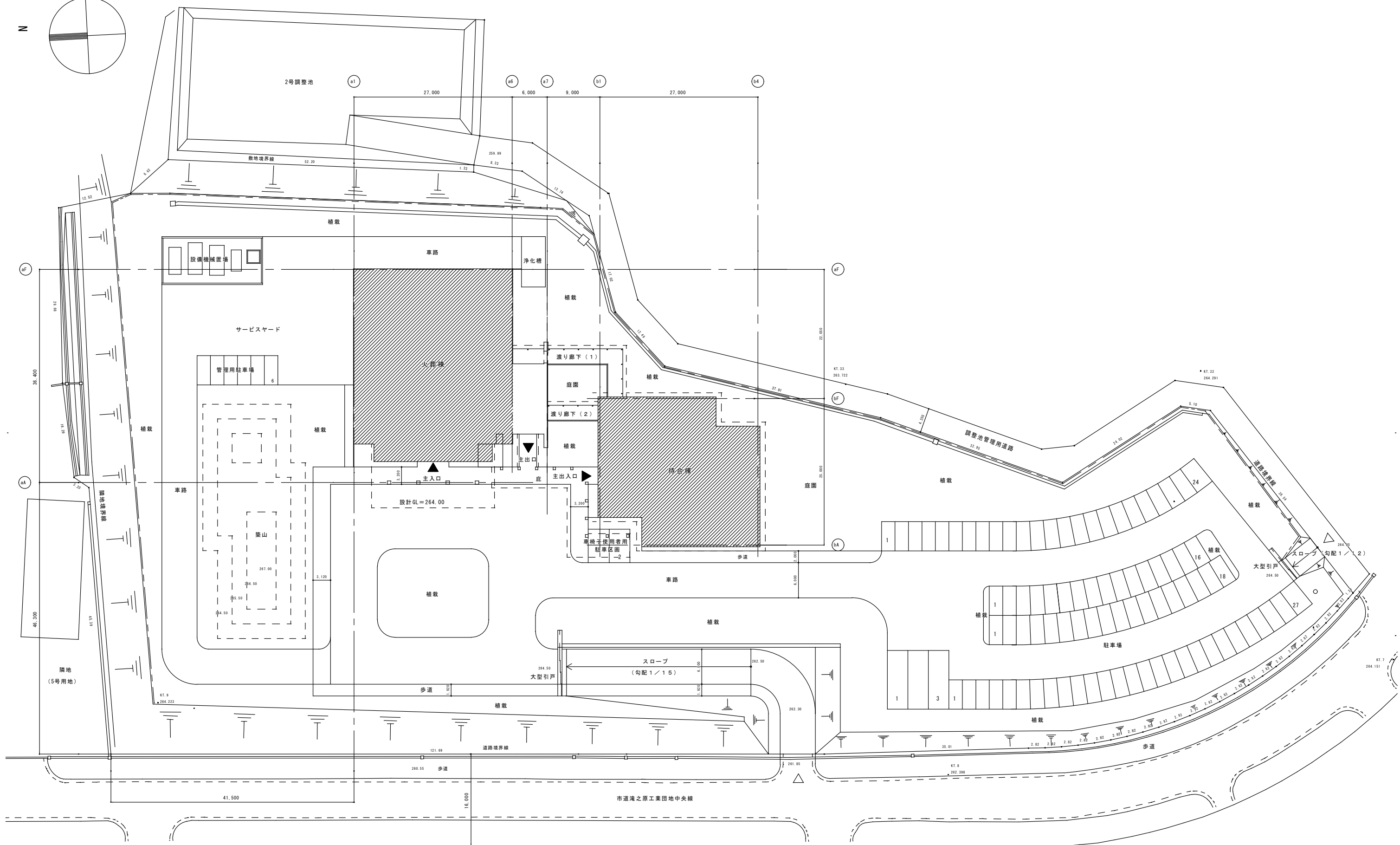
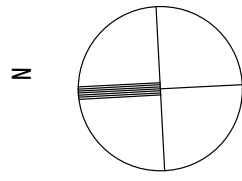
※更新  
※更新  
※更新

記号	機器名	系統名	ファン形式	風量 m3/h	機外静圧 pa	電気容量 kw (1φ-100V)	防振	据付場所	数量	備考	
HEA-K-1	全熱交換器	火葬棟	天吊カセット形	90	170	0.092		休憩室	1	コントロールスイッチ共	
HEA-K-2	全熱交換器	火葬棟	天吊埋込形	150	180	0.125		制御室	1	コントロールスイッチ共	
HEA-K-3	全熱交換器	火葬棟	天吊カセット形	150	180	0.124		前室(1)	1	コントロールスイッチ共	
HEA-K-4	全熱交換器	火葬棟	天吊埋込形	1,000	140	0.480		告別室(1)	1		
HEA-K-5	全熱交換器	火葬棟	天吊埋込形	1,000	140	0.480		告別室(2)	1		
HEA-K-6	全熱交換器	火葬棟	天吊埋込形	925	240	0.620		空調機械室	1	GHP-K-2と連動	
HEA-K-7	全熱交換器	火葬棟	天吊埋込形	750	150	0.420		収骨室(1)	1		
HEA-K-8	全熱交換器	火葬棟	天吊埋込形	750	150	0.420		収骨室(2)	1		
HEA-K-9	全熱交換器	火葬棟	天吊埋込形	650	210	0.420		収骨ホール	1		
※更新	HEA-M-1	全熱交換器	待合棟	天吊カセット形	150	170	0.101		事務室	1	コントロールスイッチ共
※更新	HEA-M-2	全熱交換器	待合棟	天吊カセット形	90	180	0.092		休憩室	1	コントロールスイッチ共
※更新	HEA-M-3	全熱交換器	待合棟	天吊埋込形	900	200	0.480		機械室	1	GHP-M-2と連動
※更新	HEA-M-4	全熱交換器	待合棟	天吊埋込形	900	200	0.480		機械室	1	GHP-M-2と連動
※更新	HEA-M-5	全熱交換器	待合棟	天吊埋込形	825	240	0.480		洋室	1	GHP-M-2と連動
※更新	CHR	全熱交換器用集中リモコン							1	再設定を行うこと。	

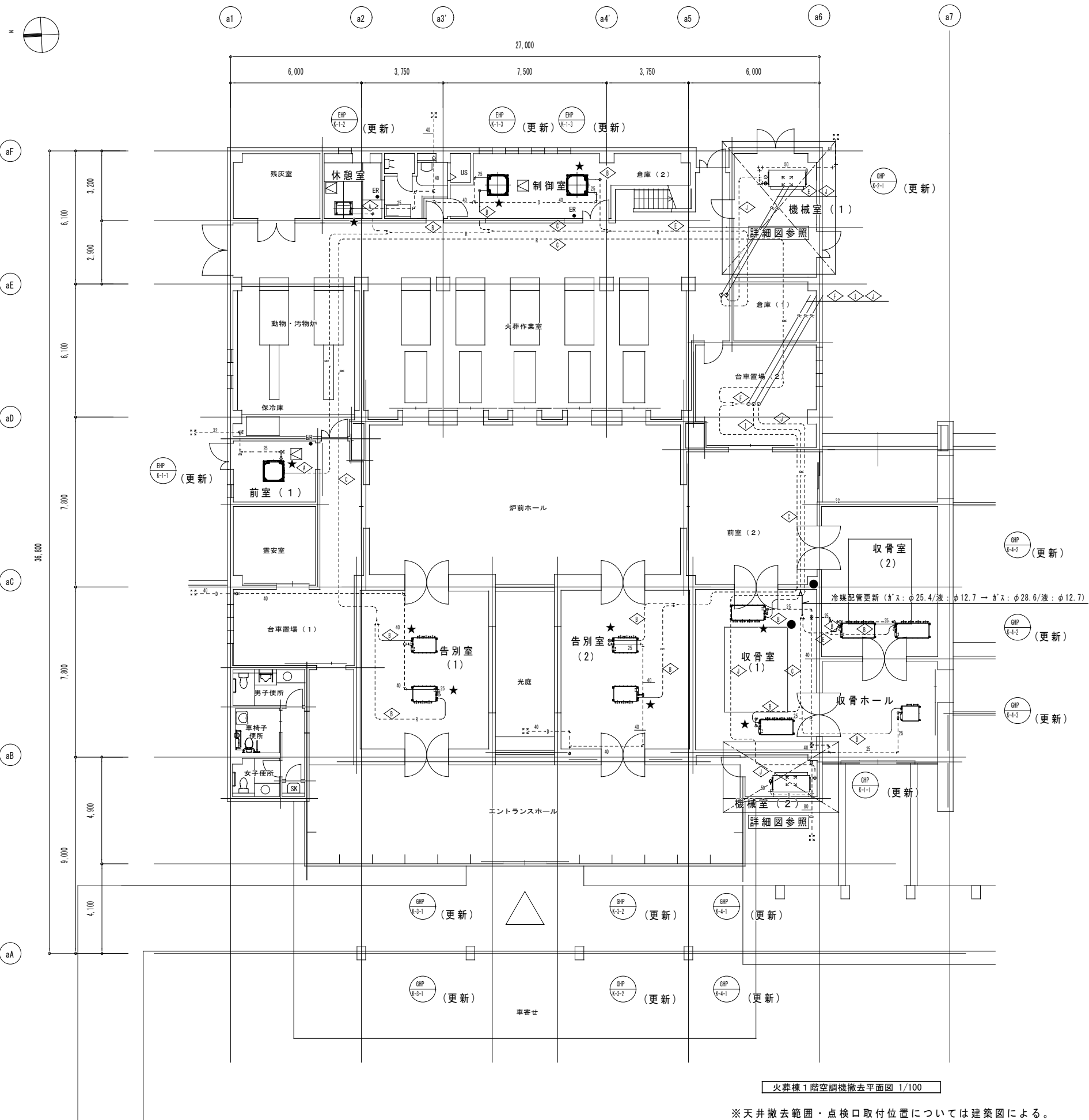


記号	液管	ガス管
◇	6.4 φ	12.7 φ
◇	9.5 φ	15.9 φ
◇	9.5 φ	19.1 φ
◇	9.5 φ	22.2 φ
◇	12.7 φ	25.4 φ
◇	12.7 φ	28.6 φ
◇	15.9 φ	28.6 φ
◇	15.9 φ	31.8 φ
◇	19.1 φ	31.8 φ
◇	19.1 φ	38.1 φ
◇	22.2 φ	38.1 φ

※冷媒管・ドレン管については既存使用とする。  
 機器更新に伴う接続替えは本工事に含む。  
 また接続替えに掛かる配管延長は本工事に含む。  
 機器更新に伴う掃置及び足場工事は本工事に含む。



特記 1/300 (A1) 1/600 (A3)	工事名 名張市市場空調設備整備工事	図番 M-06	白鳳アーキテック 株式会社	一般建築士事務所 三重県知事登録 第1-1987号 〒518-0775 三重県名張市中央台5番町100番地 TEL 0595-48-6066 FAX 0595-48-6067 E-mail h.a.t@tuba.ocn.ne.jp	承認 田中 隆夫 田中 隆夫 田中 隆夫	管理建築士 1級256630号 笠原 敦明	2023/03/24
	図名 配置図						



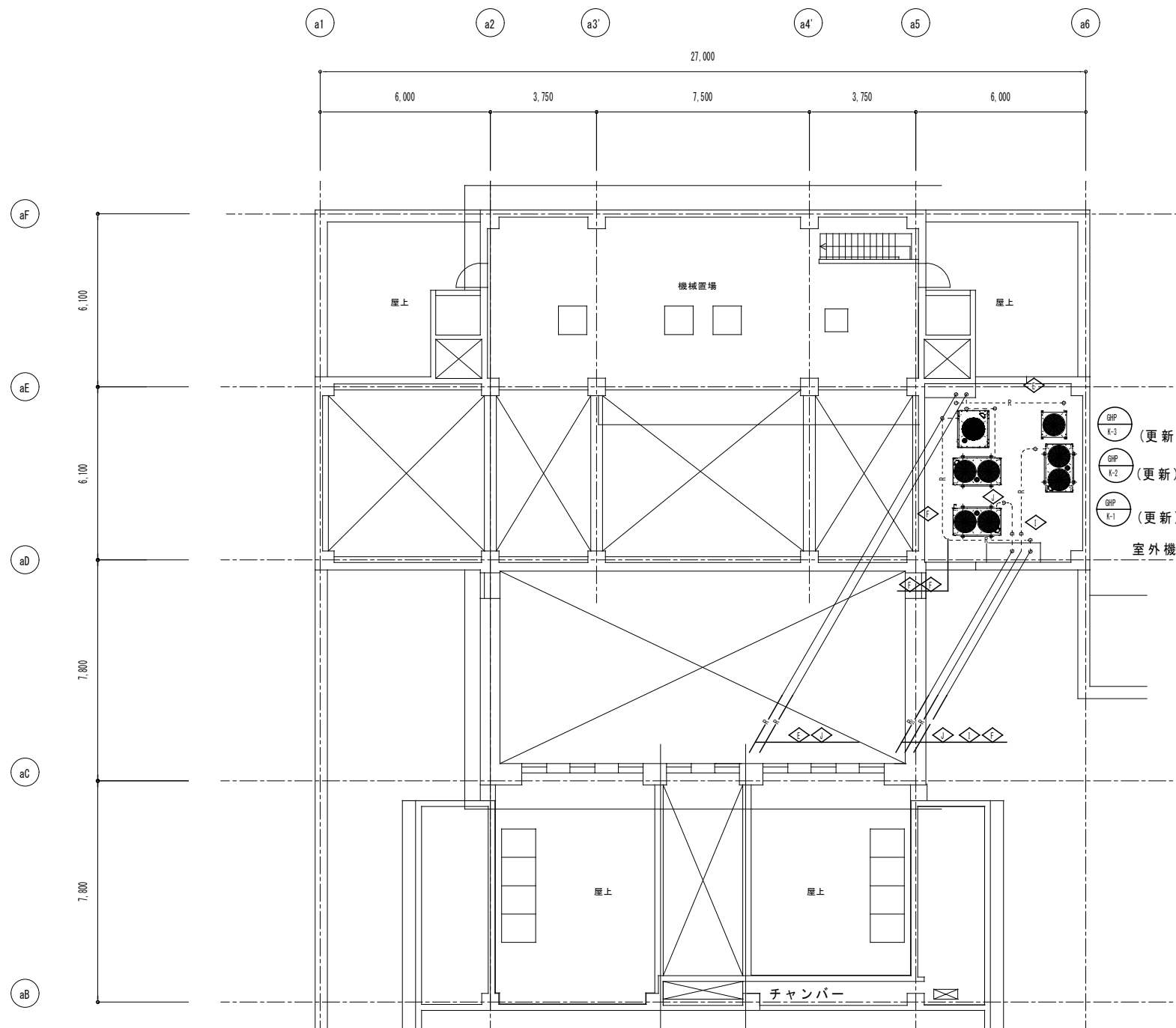
記号	液管	ガス管
◇	6.4φ	12.7φ
◇	9.5φ	15.9φ
◇	9.5φ	19.1φ
◇	9.5φ	22.2φ
◇	12.7φ	25.4φ
◇	12.7φ	28.6φ
◇	15.9φ	28.6φ
◇	15.9φ	31.8φ
◇	19.1φ	31.8φ
◇	19.1φ	38.1φ
◇	22.2φ	38.1φ

※既存冷媒管口径を示す。  
 ★：既設配管取外し再接続を示す。(ドレン共)  
 ●：既設配管切断接続を示す。

火葬棟1階空調機撤去平面図 1/100

※天井撤去範囲・点検口取付位置については建築図による。

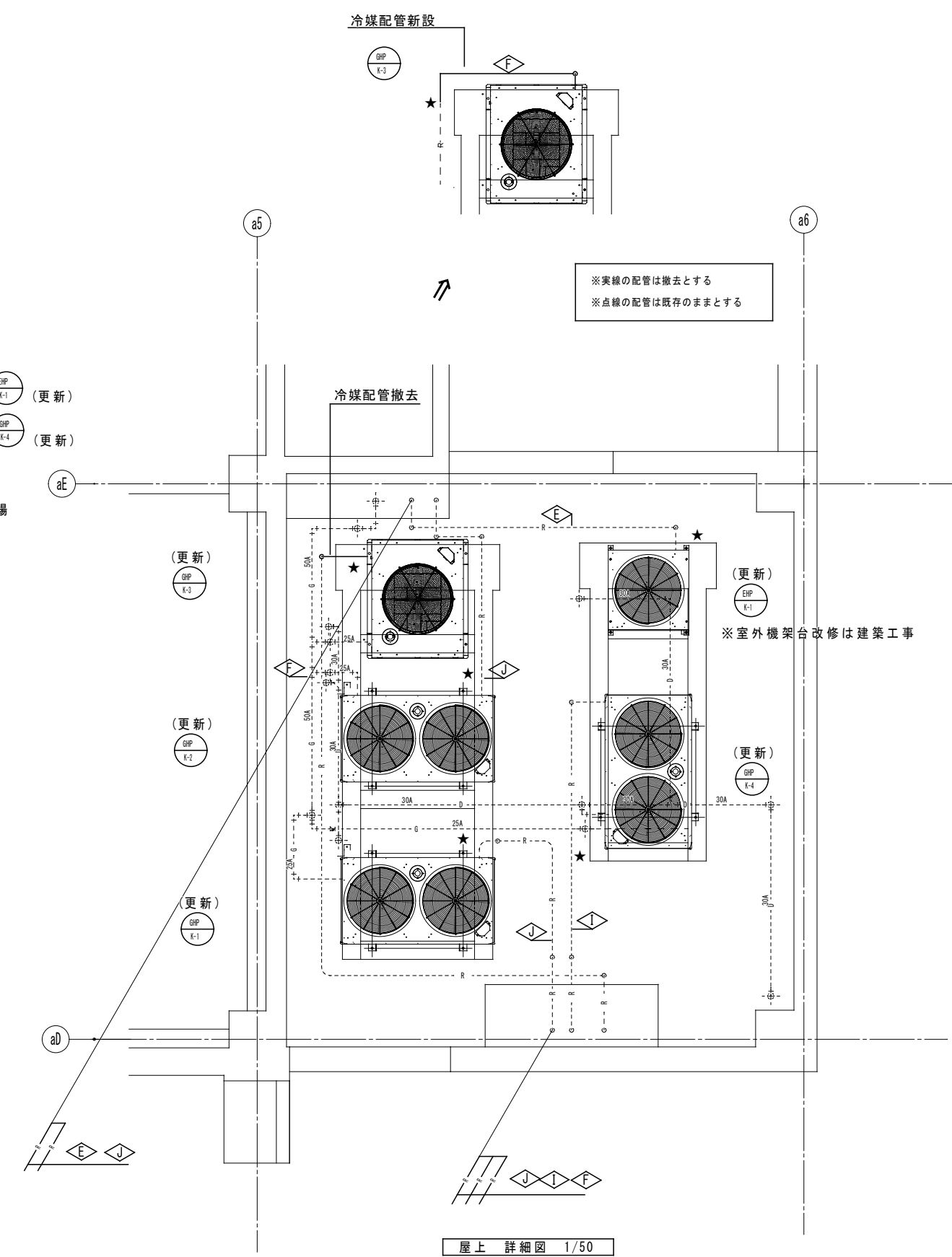




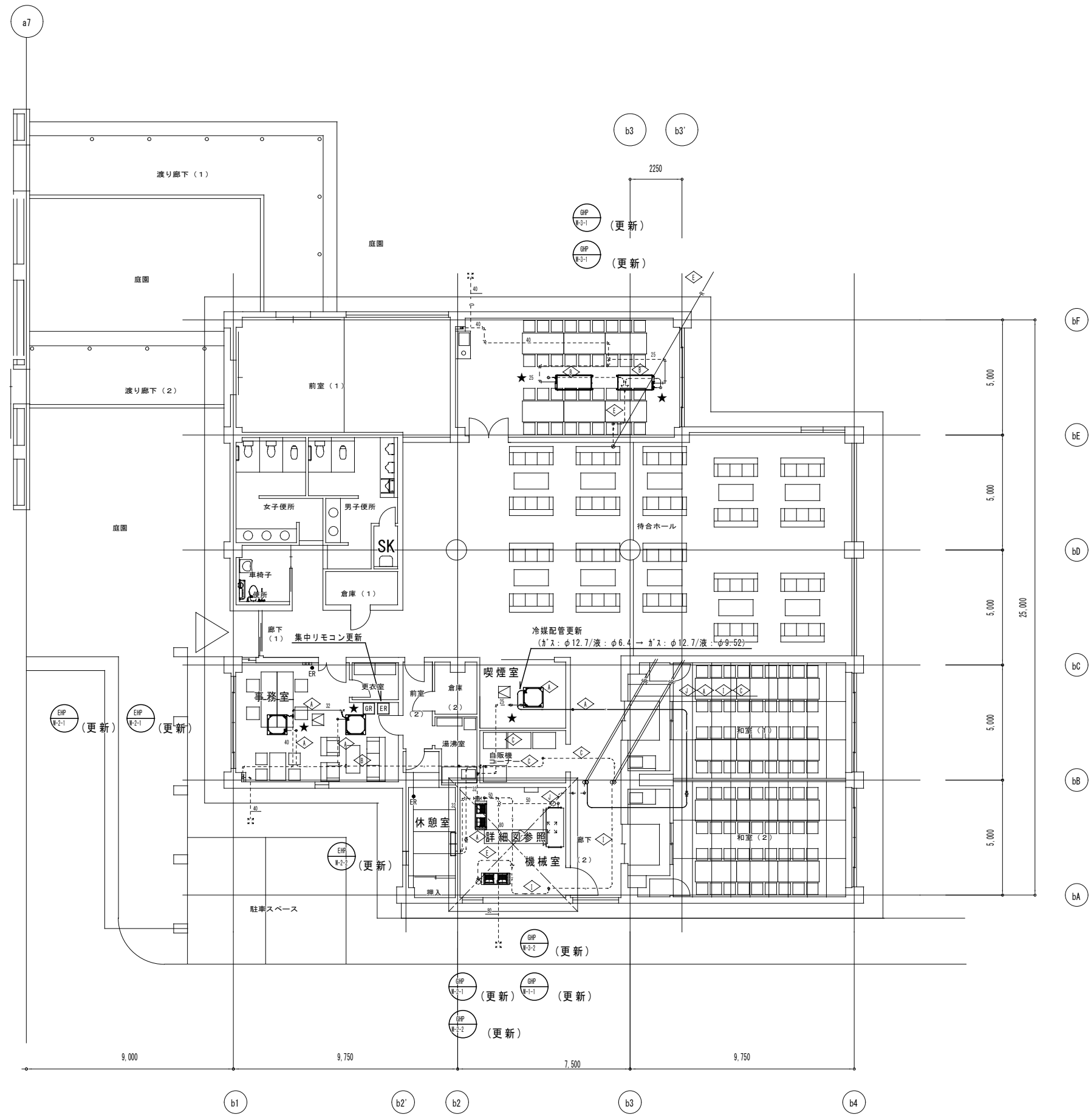
火葬棟 2階空調機撤去平面図 1/100

冷媒管リスト		
記号	液管	ガス管
◇	6.4 φ	12.7 φ
◇	9.5 φ	15.9 φ
◇	9.5 φ	19.1 φ
◇	9.5 φ	22.2 φ
◇	12.7 φ	25.4 φ
◇	12.7 φ	28.6 φ
◇	15.9 φ	28.6 φ
◇	15.9 φ	31.8 φ
◇	19.1 φ	31.8 φ
◇	19.1 φ	38.1 φ
◇	22.2 φ	38.1 φ

※ 既存冷媒管口径を示す。  
★：既設配管取外し再接続を示す。(ドレン共)



屋上 詳細図 1/50

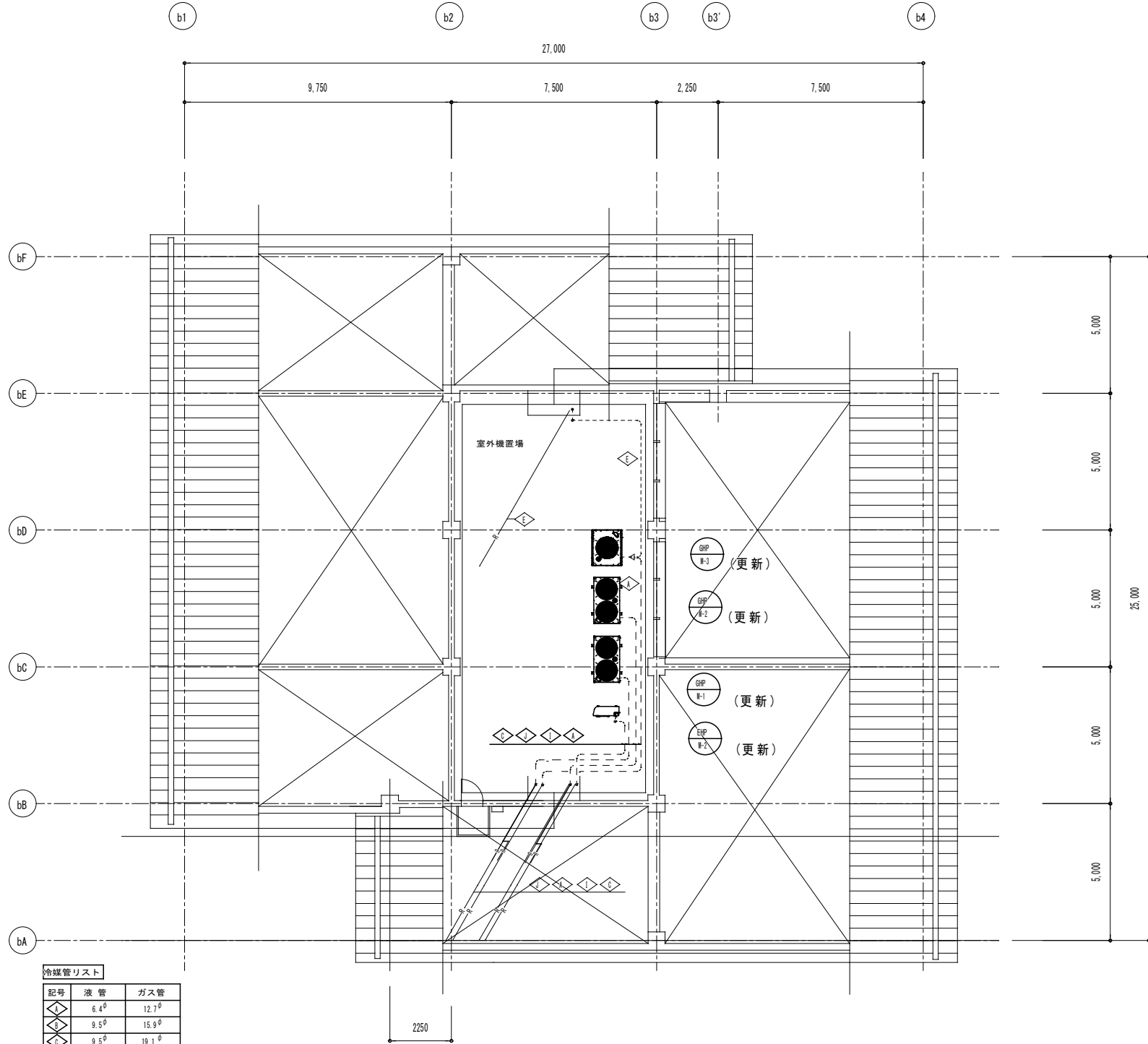


記号	液管	ガス管
◇	φ6.4	φ12.7
◇	φ9.5	φ15.9
◇	φ9.5	φ19.1
◇	φ9.5	φ22.2
◇	φ12.7	φ25.4
◇	φ12.7	φ28.6
◇	φ15.9	φ28.6
◇	φ15.9	φ31.8
◇	φ19.1	φ31.8
◇	φ19.1	φ38.1
◇	φ22.2	φ38.1

※既存冷媒管口径を示す。  
★：既設配管取外し再接続を示す。(ドレン共)

待合棟1階空調機撤去平面図 1/100

※天井撤去範囲・点検口取付位置については建築図による。



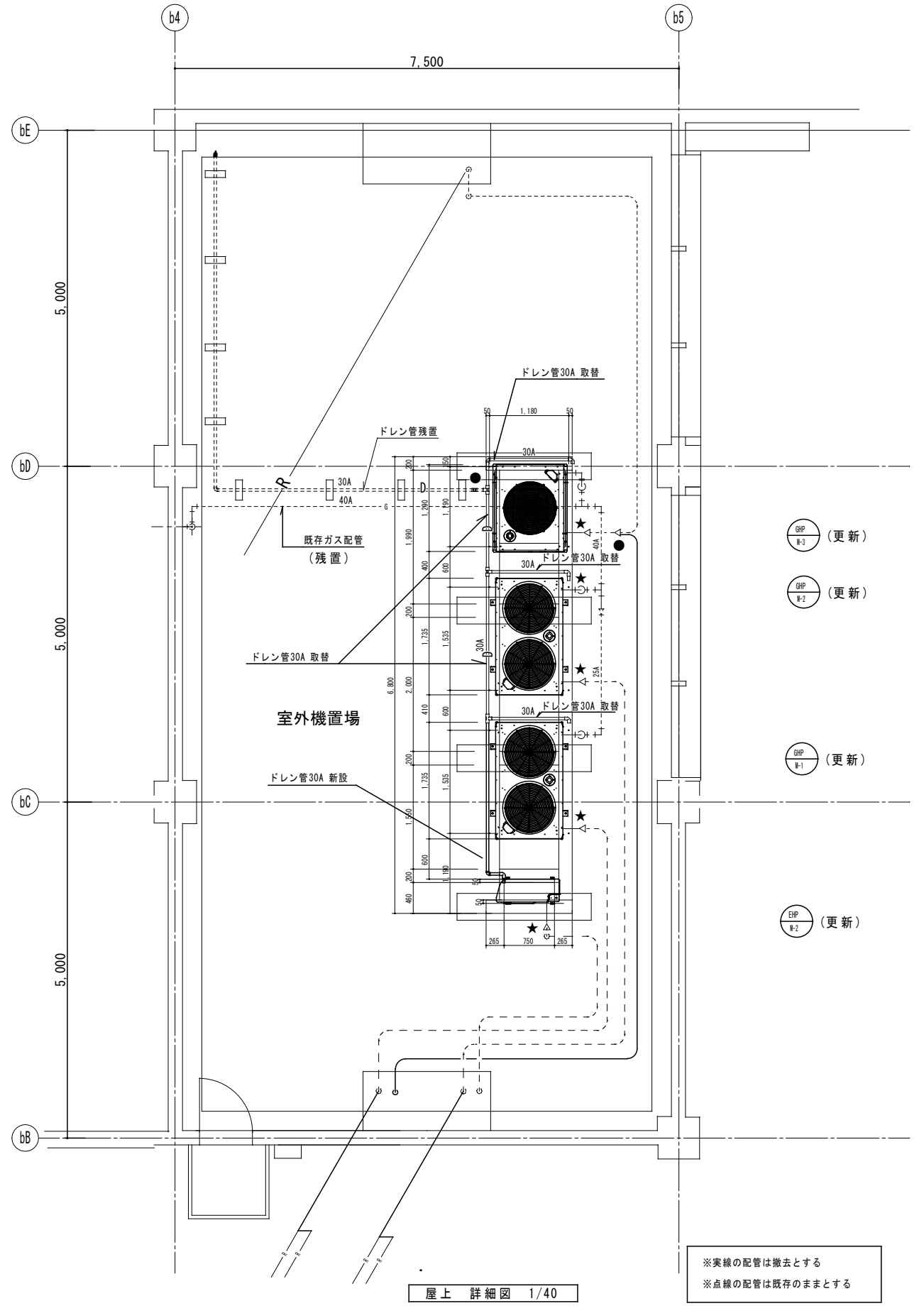
待合棟2階空調機撤去平面図 1/100

記号	液管	ガス管
◇	6.4φ	12.7φ
◇	9.5φ	15.9φ
◇	9.5φ	19.1φ
◇	9.5φ	22.2φ
◇	12.7φ	25.4φ
◇	12.7φ	28.6φ
◇	15.9φ	28.6φ
◇	15.9φ	31.8φ
◇	19.1φ	31.8φ
◇	19.1φ	38.1φ
◇	22.2φ	38.1φ

※既存冷媒管口径を示す。

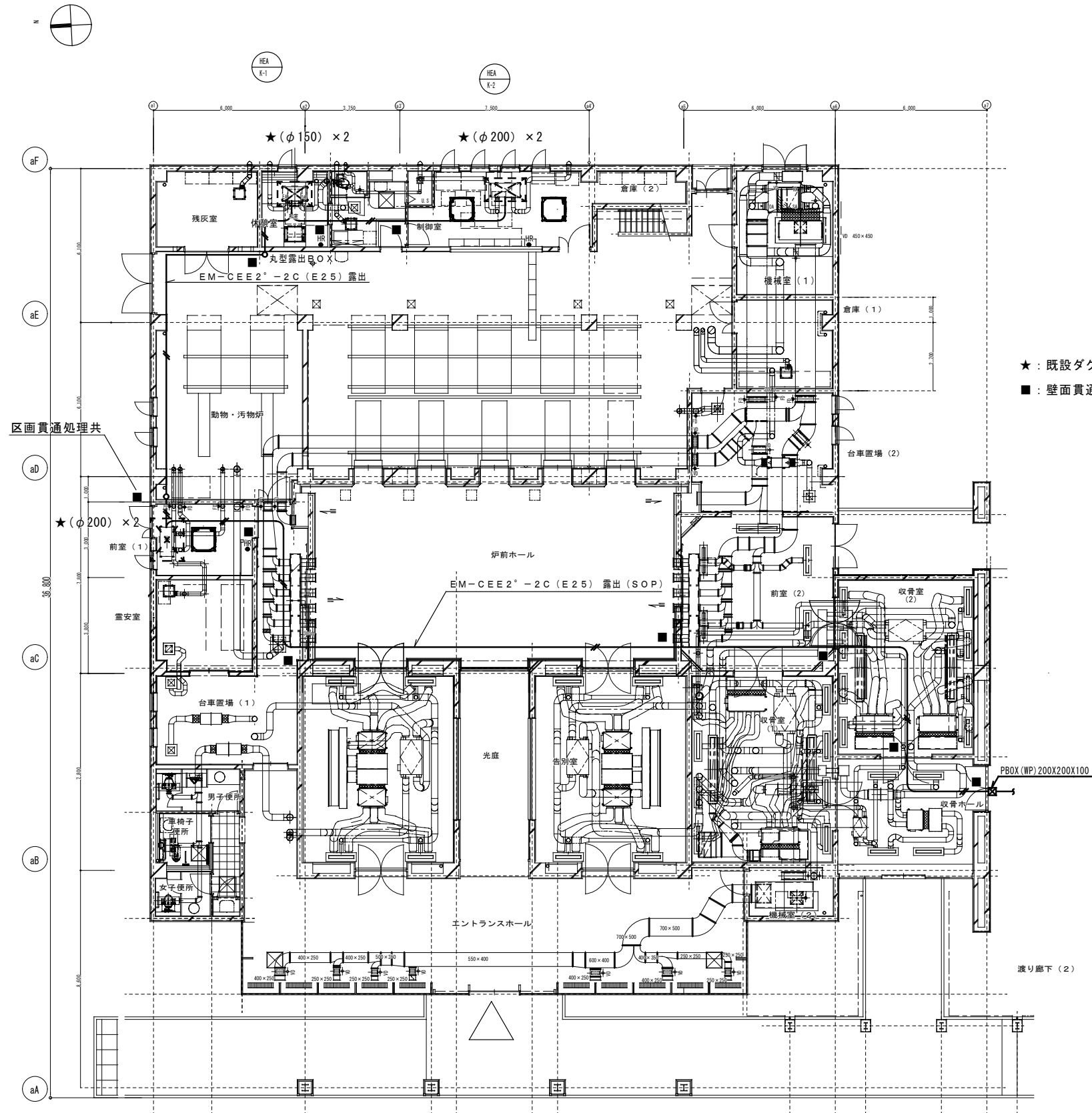
★：既設配管取外し再接続を示す。(ドレン共)

●：既設配管切断接続を示す。



屋上 詳細図 1/40

※実線の配管は撤去とする  
※点線の配管は既存のままとする



★：既設ダクト配管取外し再接続を示す。  
 ■：壁面貫通及び補修箇所を示す。

火葬棟1階平面図 1/100

※全熱交換気ユニットを撤去した際、他の既設利用とした全熱交換器が使用できるよう結線を行うこと。

工事名

名張市斎場空調設備整備工事

図名

火葬棟1階空調換気設備図

縮尺 1/100 (A1)  
1/200 (A3)

図番 M-11



白鳳アーキテック 株式会社

一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-1987号  
 〒518-0775 三重県名張市希央台5番町100番地  
 TEL 0595-48-6066 FAX 0595-48-6067  
 E-mail h.a.t@uba.ocn.ne.jp

承認

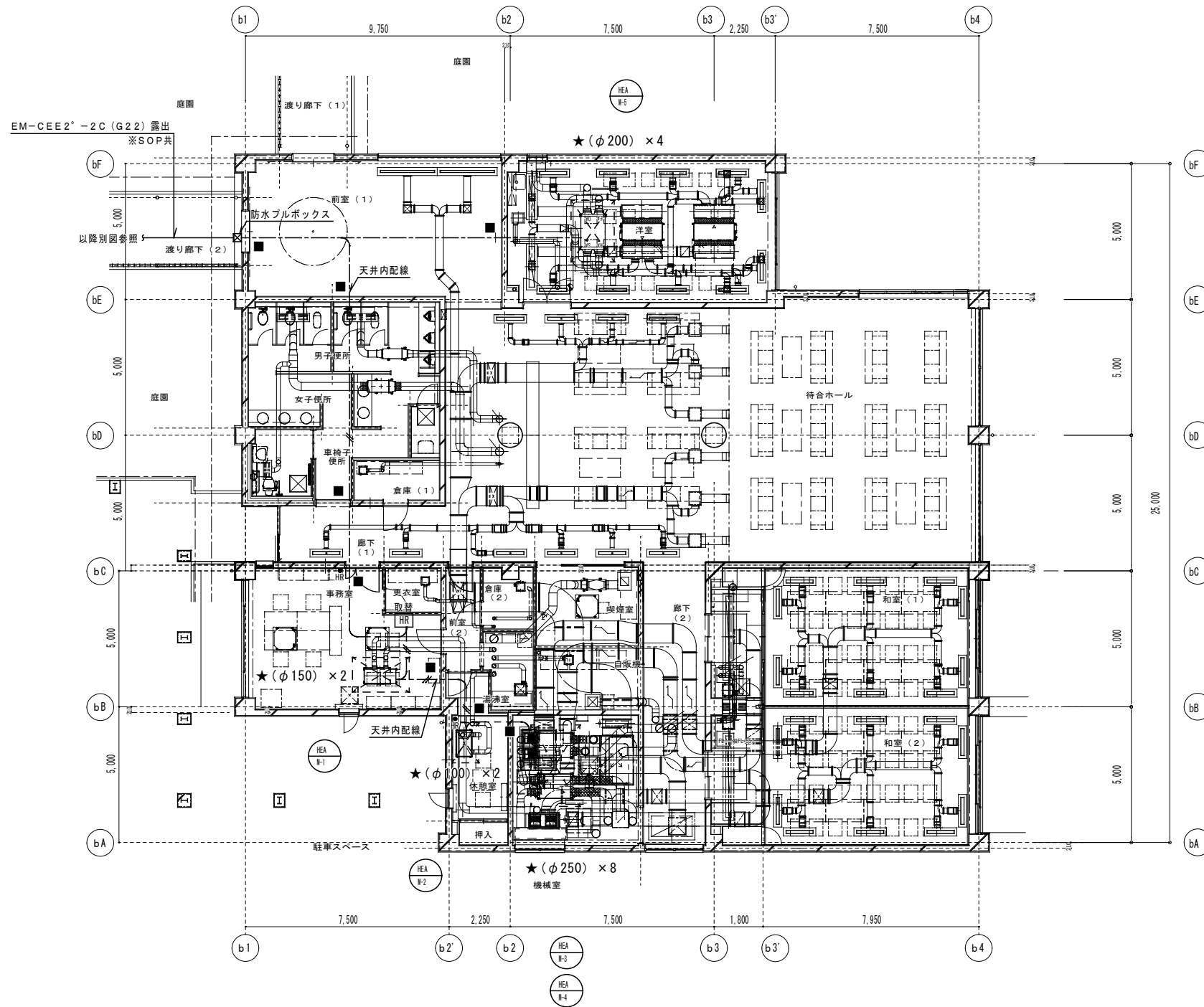


管理建築士

1級256630号

監理 敬司

2023/03/24



- ★：既設ダクト配管取外し再接続を示す。
- ：壁面貫通及び補修箇所を示す。

待合棟1階平面図 1/100

※ ※全熱交換気ユニットを撤去した際、他の既設利用とした全熱交換器が使用できるよう結線を行うこと。また既存リモコンの再設定についても本工事に含む。

工事名

名張市市場空調設備整備工事

図名

待合棟1階空調換気設備図

縮尺 1/100 (A1)  
1/200 (A3)

図番 M-12



白鳳アーキテック 株式会社

一般建築士事務所 三重県知事登録 第1-1987号  
〒518-0775 三重県名張市希央台5番町100番地  
TEL 0595-48-6066 FAX 0595-48-6067  
E-mail h.a.t@tuba.ocn.ne.jp

承認

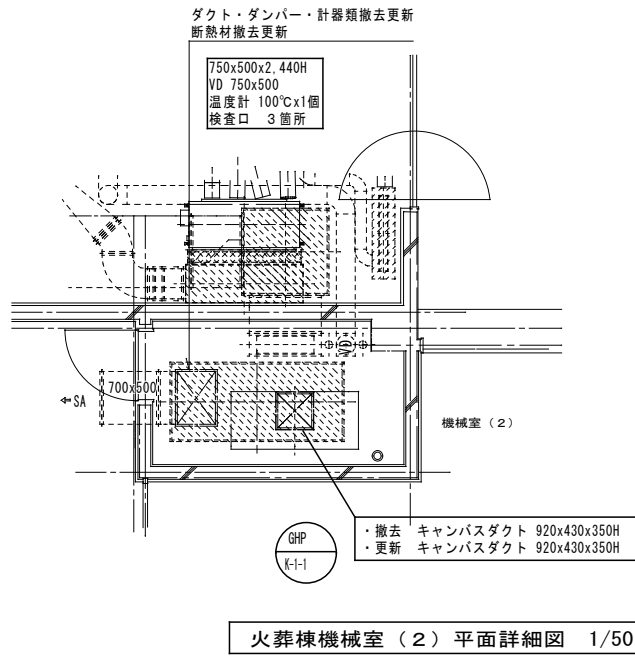


管理建築士 印

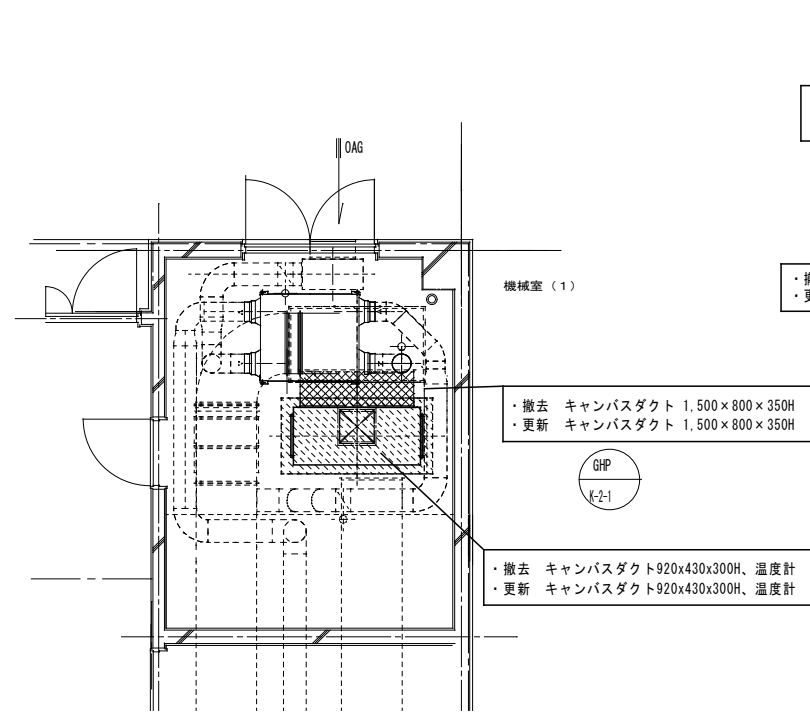


1級256630号  
監理 数明

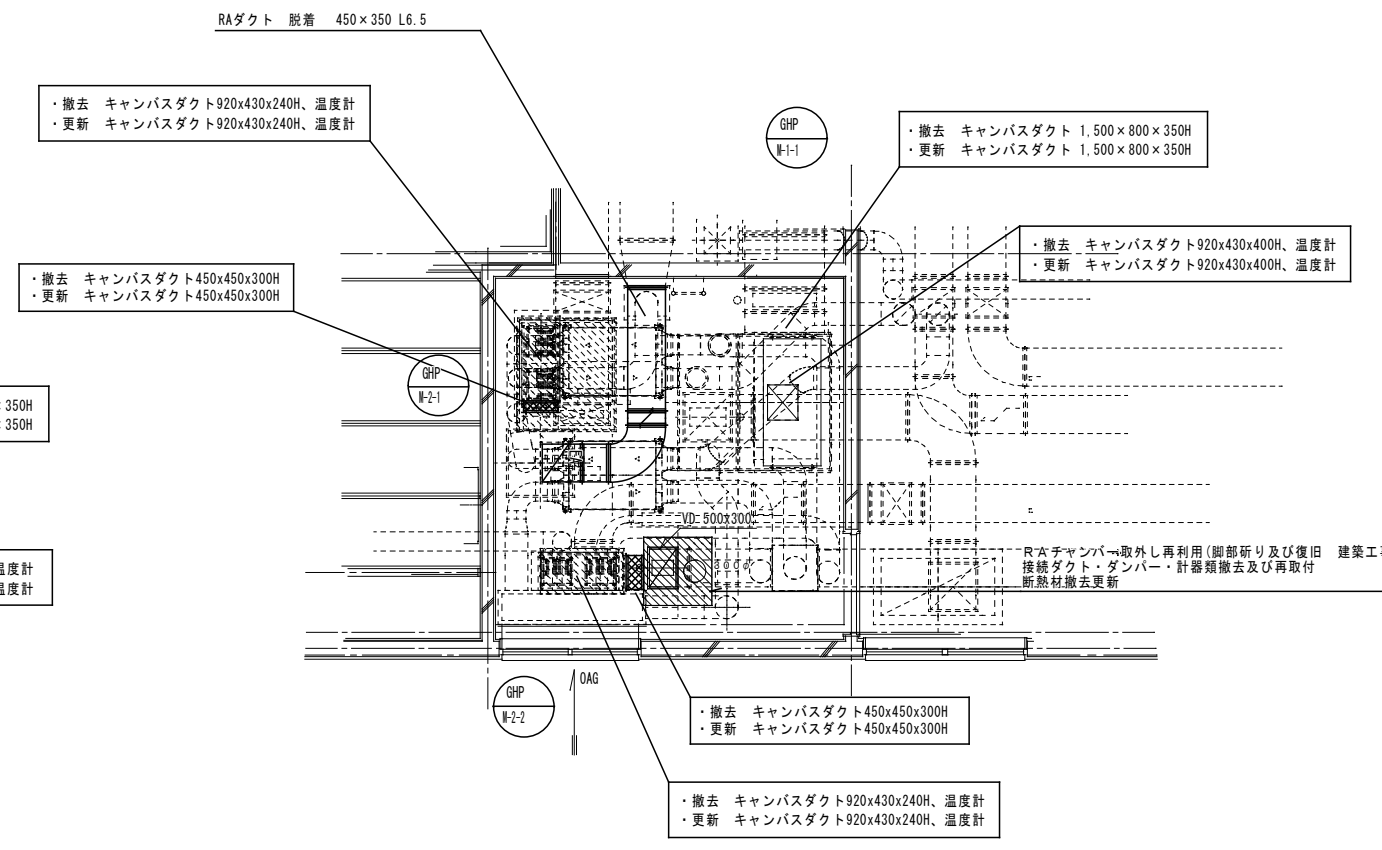
図面提出日 2023/03/24



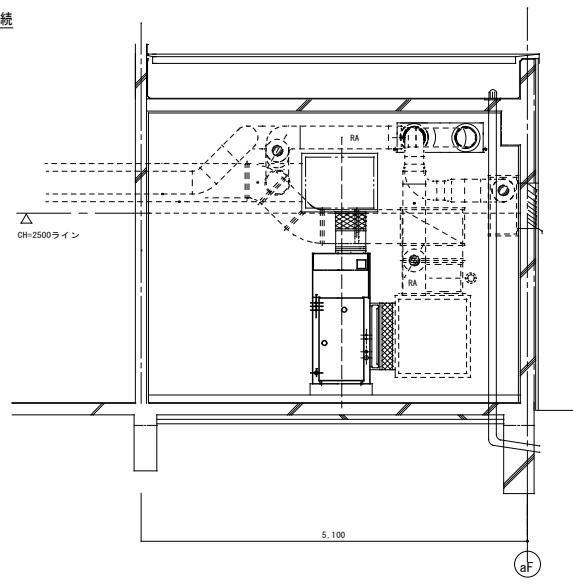
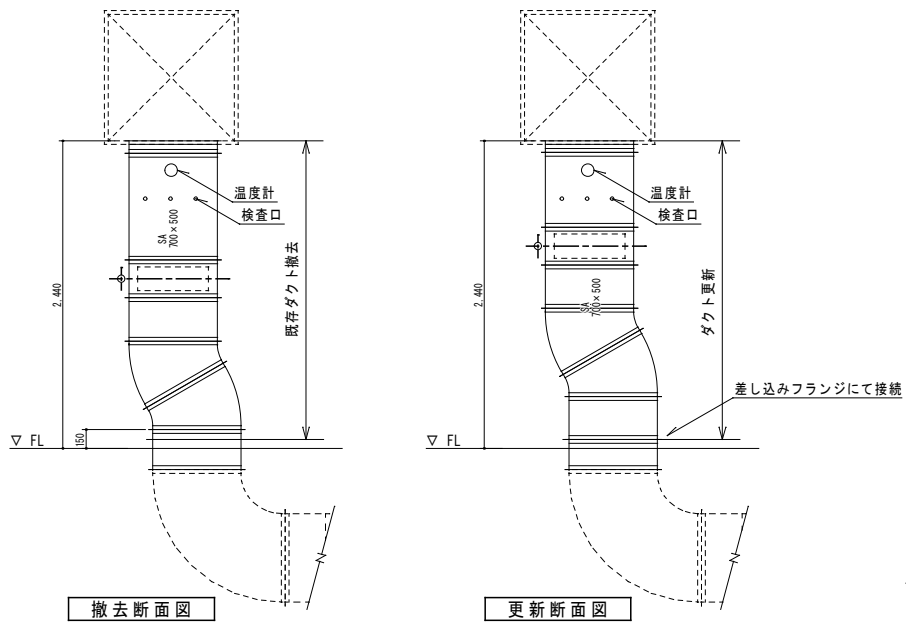
火葬棟機械室 (2) 平面詳細図 1/50



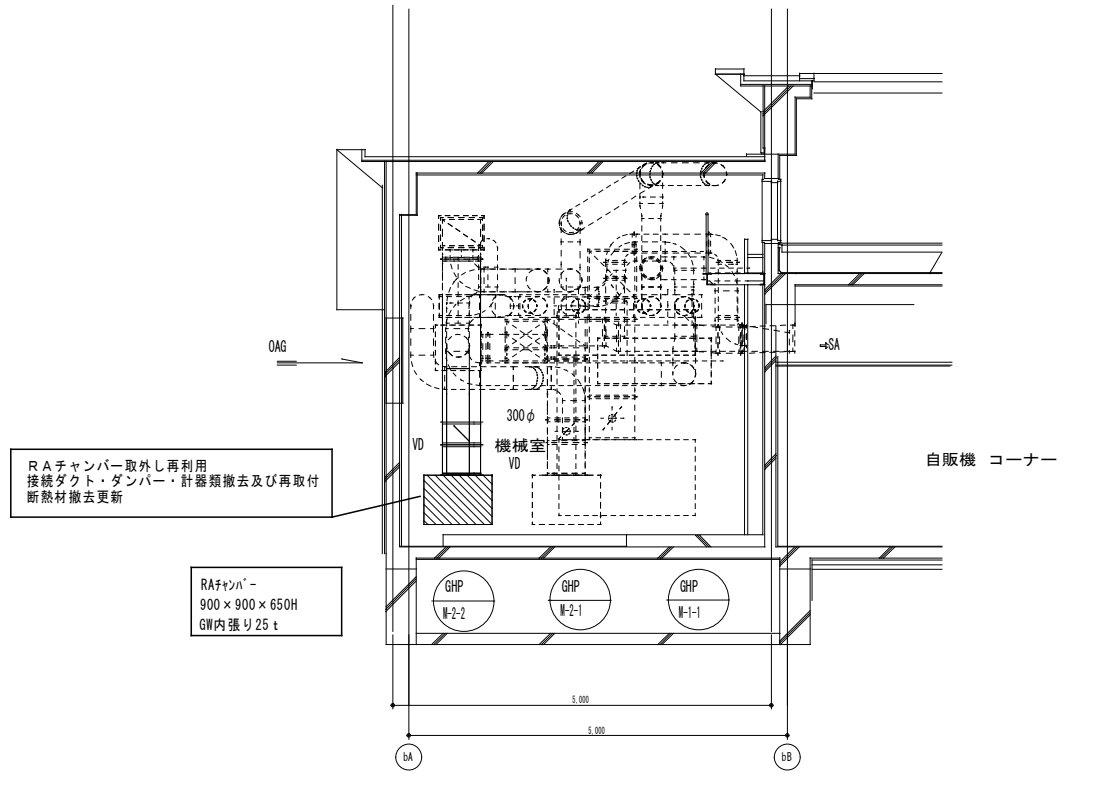
火葬棟機械室 (1) 平面詳細図 1/50



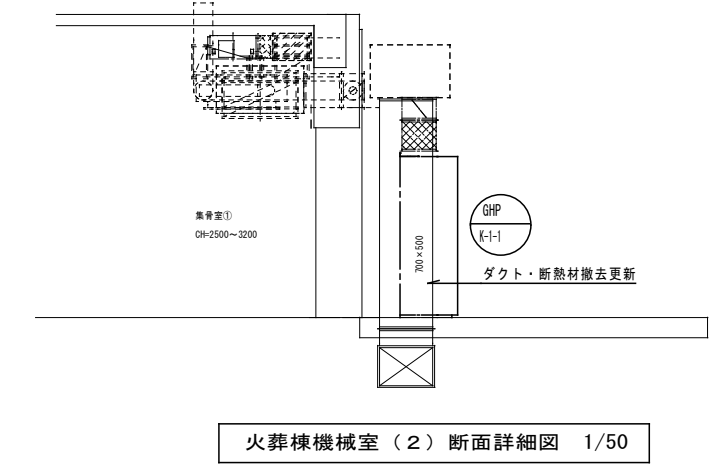
待合棟機械室平面詳細図 1/50



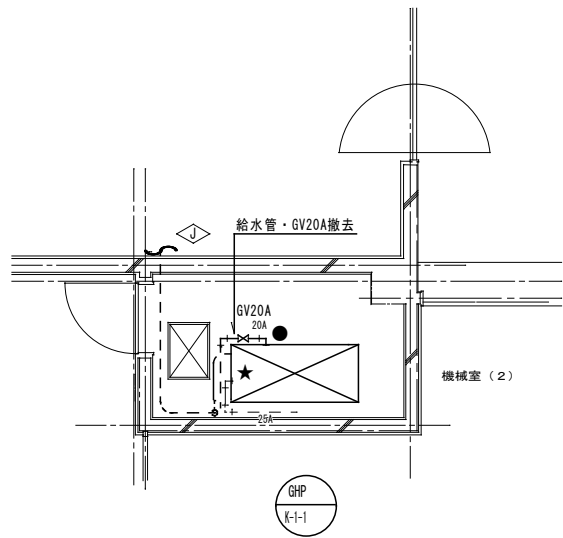
火葬棟機械室 (1) 断面詳細図 1/50



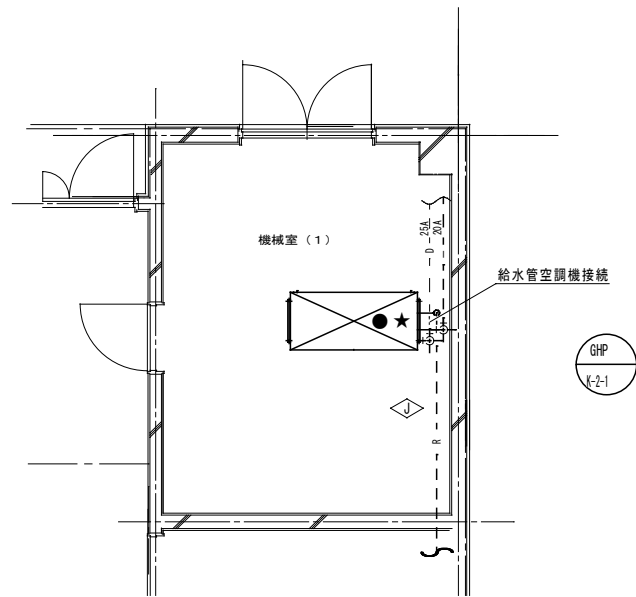
待合棟機械室断面詳細図 1/50



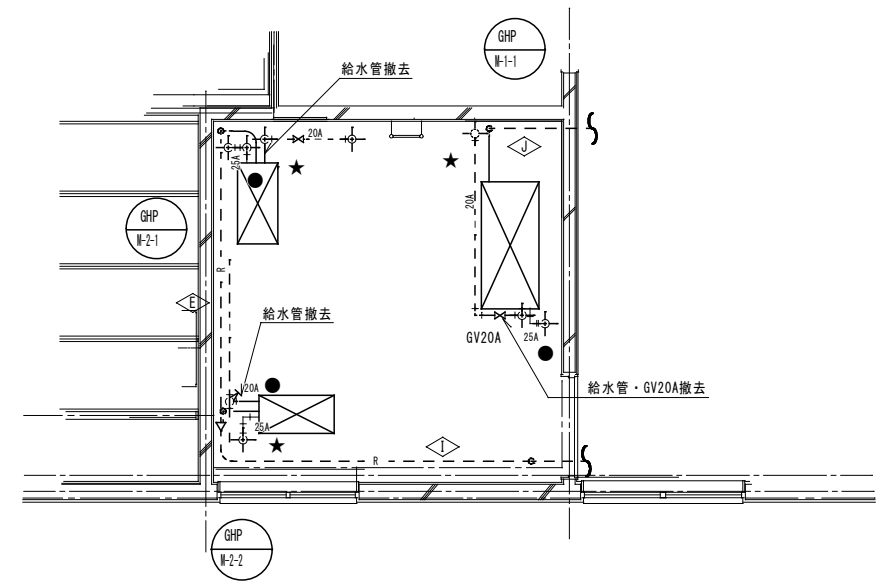
火葬棟機械室 (2) 断面詳細図 1/50



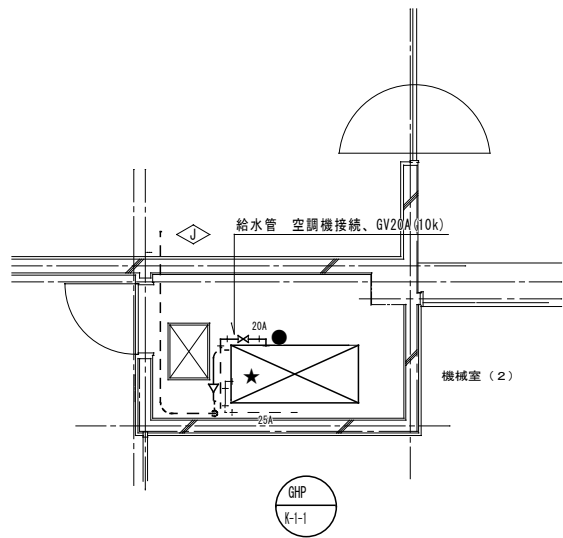
火葬棟機械室(2)撤去詳細図 1/50



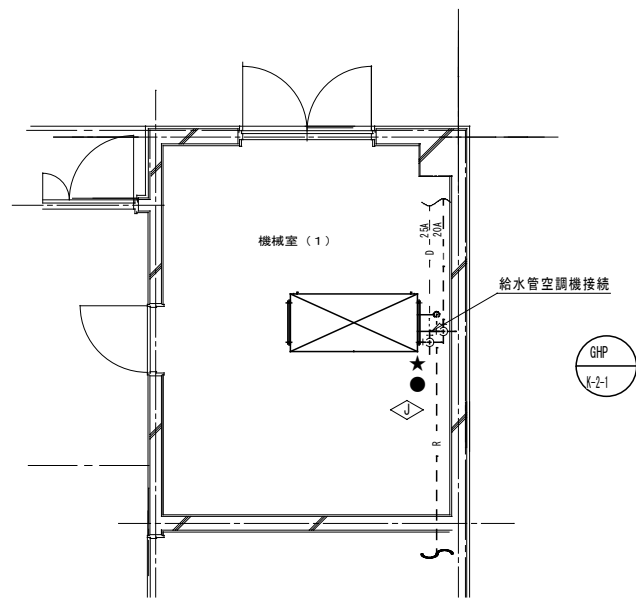
火葬棟機械室(1)撤去詳細図 1/50



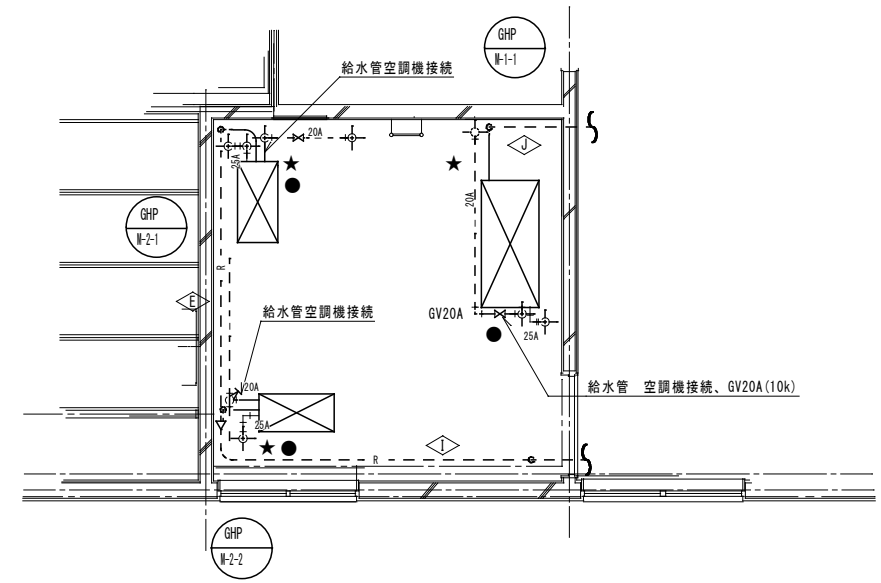
待合棟機械室撤去詳細図 1/50



火葬棟機械室(2)更新詳細図 1/50

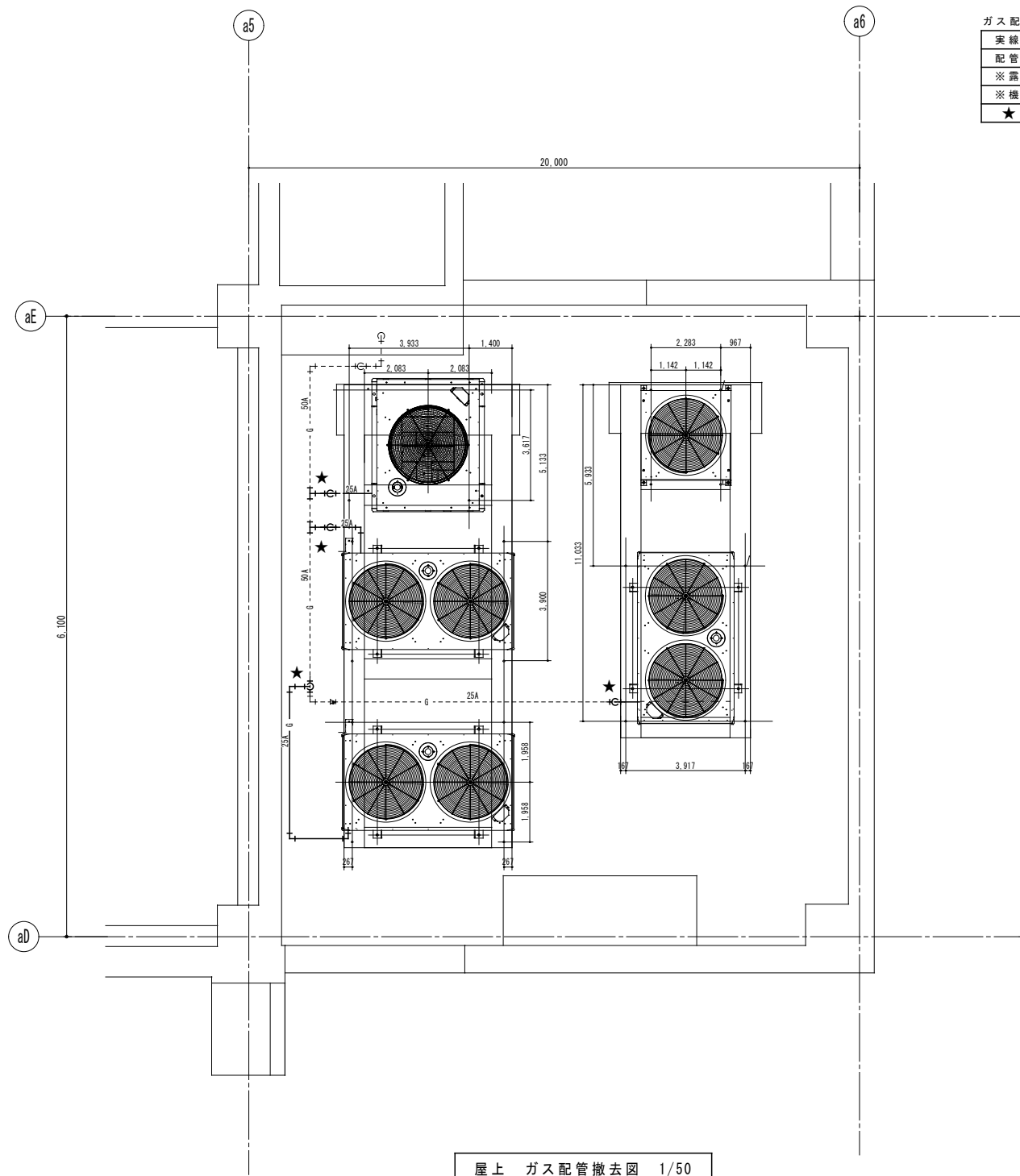


火葬棟機械室(1)更新詳細図 1/50



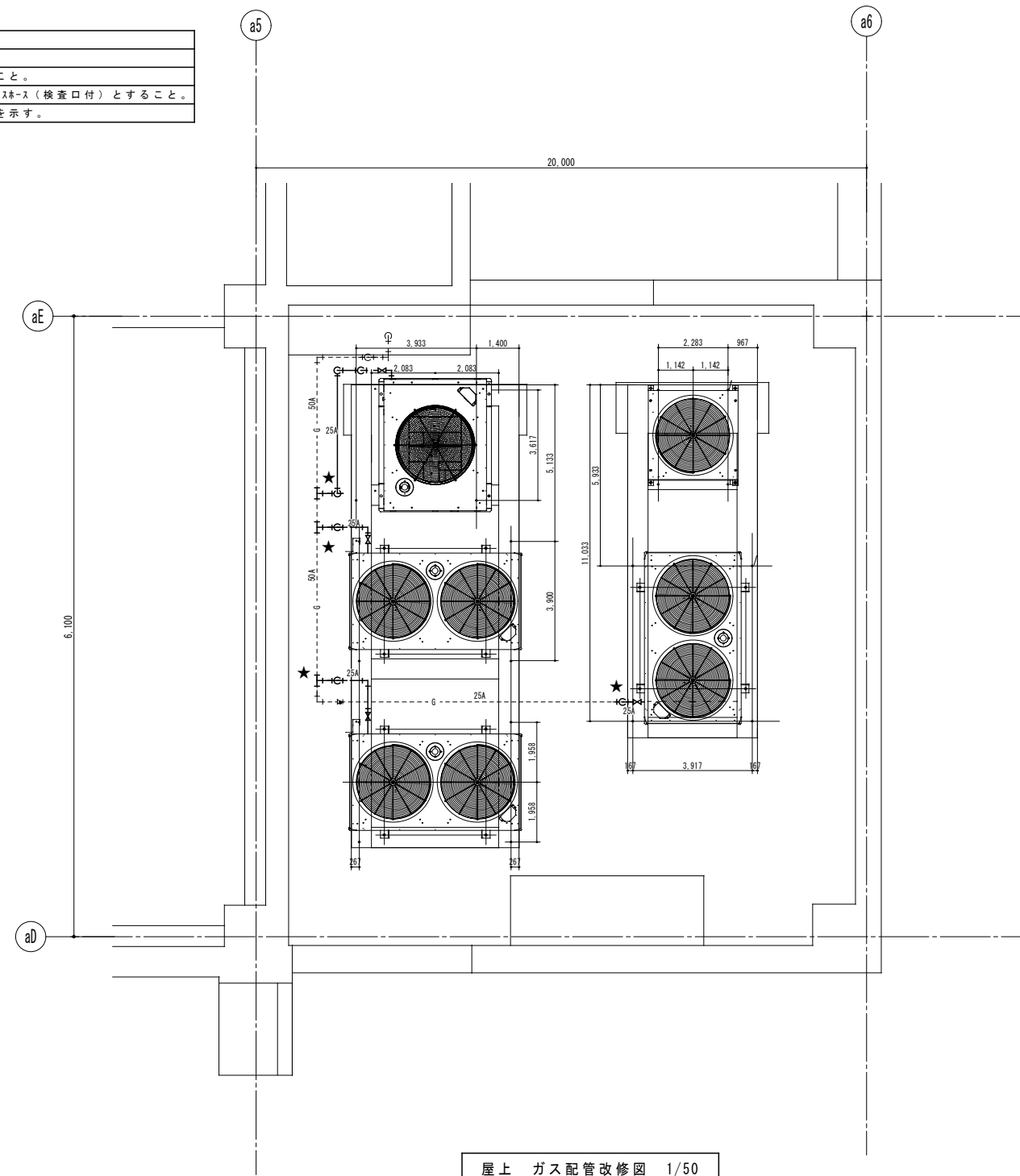
待合棟機械室更新詳細図 1/50

★：既設配管取外し再接続を示す。(ドレン共)  
●：既設配管切断接続を示す。



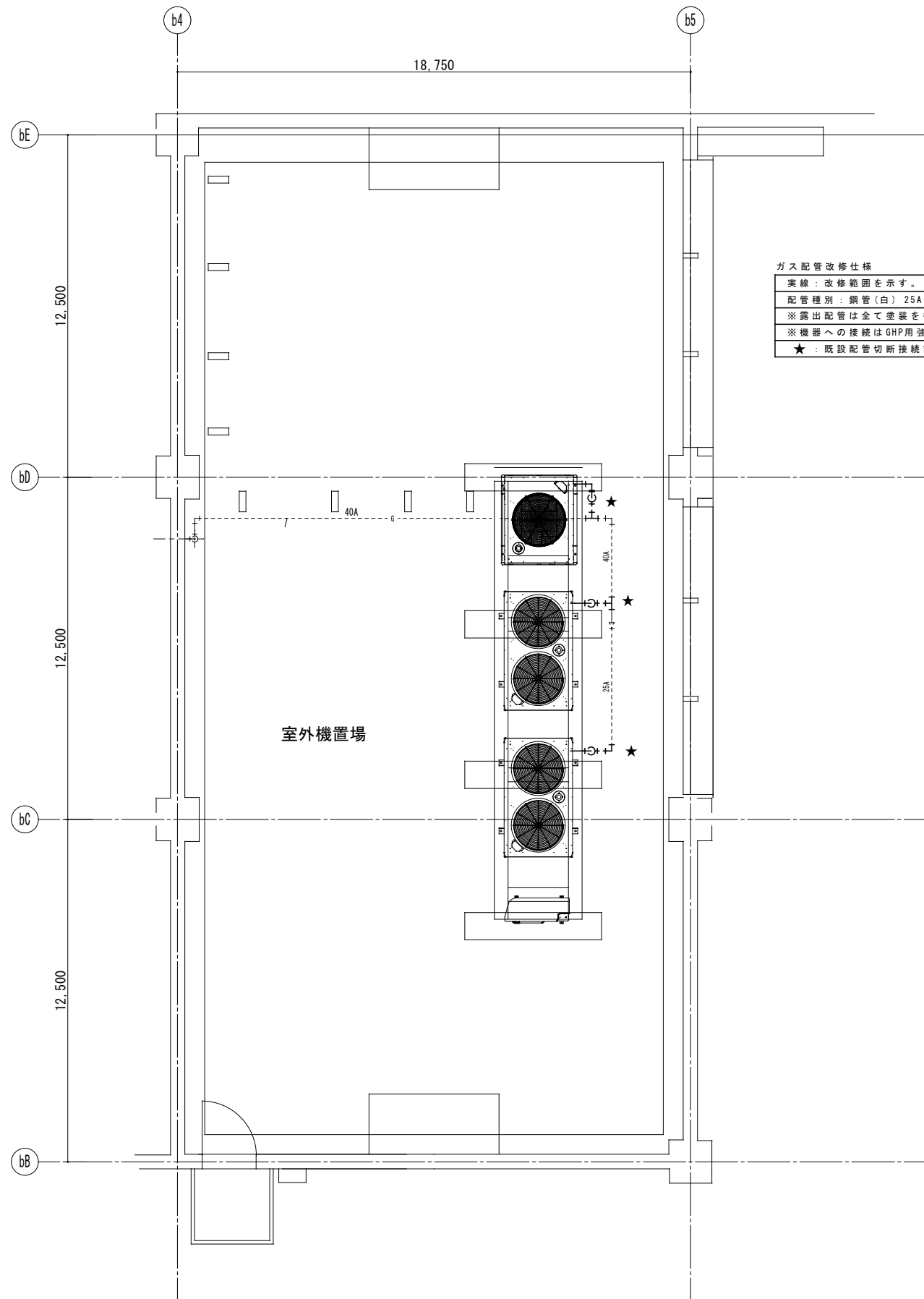
屋上 ガス配管撤去図 1/50

ガス配管改修仕様	
実線	改修範囲を示す。
配管種別	鋼管(白) 25A
	※露出配管は全て塗装を行うこと。
	※機器への接続はGHP用強化ガス(検査口付)とすること。
★	既設配管切断接続箇所を示す。

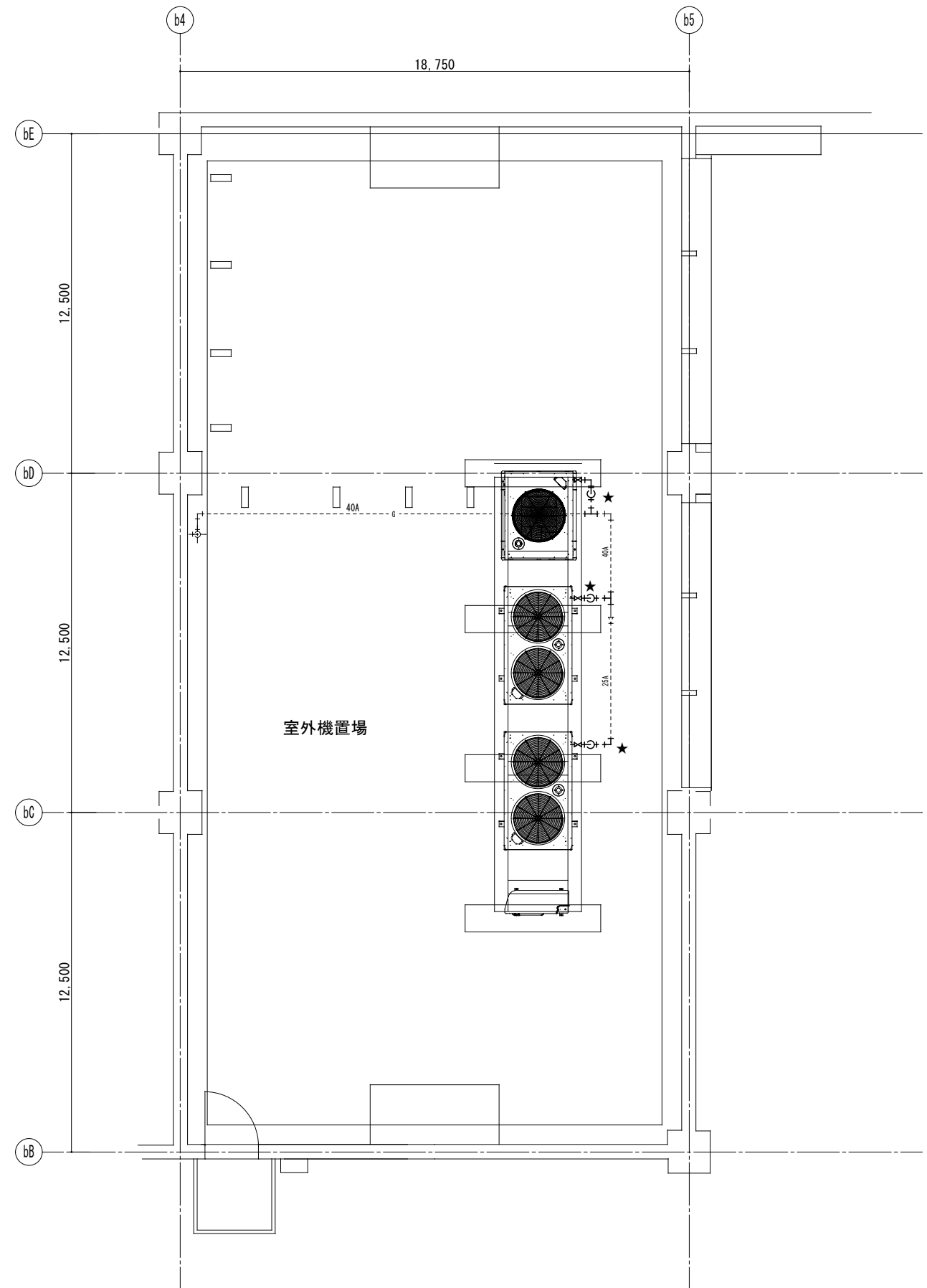


屋上 ガス配管改修図 1/50





屋上 ガス配管撤去図 1/50



屋上 ガス配管改修図 1/50